

平成28年第7回教育委員会定例会日程

日 時 平成28年7月20日(水)

午後1時30分

場 所 大栄庁舎第3会議室

1 開 会

2 会議録署名委員の指名

3 行政報告

教育長

教育総務課長

生涯学習課長

図書館長

中央公民館長

4 議 案

なし

5 協議事項

なし

6 報 告

・放課後子どもプランに係る北栄町の行動計画について・資料1

・新ALTの任用について・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料2

・要保護・準要保護児童生徒の審査結果について・・・・資料3

・同日公開参観日の結果について・・・・・・・・・・当日配付

・区域外就学の認定について・・・・・・・・・・資料4

・人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会への参加について・当日配付

＊参加者 ＊分科会の確認

・平成27年度教育委員会関係事務事業の主要施策と成果
について・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料5

7 その他

・鳥取県市町村教育委員研修会

日時：平成28年8月1日(月)午後 ※予定

会場：倉吉シティホテル

- ・平成28年度教育懇話会

日時：平成28年8月10日（水）午後4時30分～

場所：溪泉閣

- ・次回教育委員会 定例会 8月30日（火）午後1時30分から

8 閉 会

第7回 教育委員会 報告

平成28年7月20日

=教育長=

◎業務内容

- 6月29日 北栄小学校計画訪問
鳥取県立博物館長来庁 県立美術館検討状況の報告
- 7月 1日 北条町小学校水泳交流会
明治維新150年記念映画
- 7月 5日 教育連絡会
北栄町隣保館運営審議会、北栄町児童館運営委員会
- 7月 6日 台湾大肚区青少年訪問団説明会
小中学生23名 住民2名 その他5名 溪30名
- 7月 7日 泊小学校フッ化物洗口実施状況視察
ネウボラ町長協議
妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援体制の構築
H29年度以降の事業実施に向けて体制、相談、業務内容を
検討
して改めて協議
- 7月 8日 鳥取県市町村教育委員会研究協議会総会・研究会
- 7月10日 東伯郡民体育大会開会式、協議激励訪問
(陸上、男女ソフトボール、成年1部バスケットボール)
- 7月12日 議会行政報告会
北条中学校評議委員会
- 7月14日 倉吉東高等学校研究授業参観(英語、アクティブラーニング)
- 7月16日 北栄町図書館土曜講座「郷土史入門講座」
堤城主ー山田氏の戦国時代ー
- 7月17日 鳥取だらざプロレス in 由良台場
- 7月19日 定期監査報告

第4回 教育連絡会

平成28年7月5日

★私たちの中心にある一番の目的は

「子どもたちのために」

このことを忘れることなく、初心に返って

★いじめ問題について

いじめの認知は、1学期が多いので、子ども達の様子をしっかりと観察して、兆候を見逃すことなく適切な対応をお願いします。

★報連相＋確認

報 良い結果も悪い結果も事実をありのまま伝える。

連 すばやく正確に伝える。組織で情報を共有。

相 独断で判断せず、早めに上司に相談。相談する際は、問題点を整理して自分で代案を考えておく。

確認 結果の確認をしてください。

★登下校時の安全確保

児童・生徒への注意喚起、自転車運転ルールの徹底（ヘルメット着用、併走禁止）を図ってください。

7月は、各学校から上がってきた通学路の危険箇所について合同点検をお願いします。

通学路見守りボランティア、こどもかけこみ110番への協力依頼をお願いします。

○USBメモリの紛失事故について

大栄中学校でUSBメモリの紛失事故が発生しました。これを受けて6月23日付けで「個人情報の取扱について」の通知を発出するとともに、7月1日付けで「北栄町立学校等情報取扱基準」を制定したので、所属の教職員に周知徹底を図ってください。

また、県教委から出されている「信頼される教職員を目指して～過去の事例を教訓に～」を再熟読するよう指導してください。

○夏休みを迎えるにあたって

子どもたちの日々の学習状況の観察や記録等を積み重ねてしっかりとした評価をお願いするとともに、二学期を見据えた学習指導をお願いします。

夏休み期間中の過ごし方の指導をお願いします。地域で自然、人、ものに出会える機会に積極的に参加するよう促してください。

○夏の交通安全県民運動

平成28年7月11日～20日 『つくろうよ 事故なし 笑顔の鳥取県』

重点1 高齢者と子どもの交通事故防止

重点2 チャイルドシートの使用と全ての座席のシートベルトの着用の徹底

重点3 飲酒運転の根絶

○事件・事故・災害発生時の対処・救急及び緊急連絡体制について

平成21年に施行された「学校保健安全法」で危険等発生時対処要領（危機管理マニュアル）を策定し、事件・事故災害の未然防止とともに事故発生時の適切な対応を求めています。

策定状況、安全点検等の実施状況を教えてください。

梅雨の末期の豪雨に備えて施設点検を実施してください。

○家庭学習の手引きについて

各校で作成されている手引きがあれば見せてください。

○ホームページの更新について

昨年の第5回（9月）教育連絡会で、「各学校でHPを開設して情報発信をしていただいているところですが、情報が更新されていない、掲載されていないページが見られます。更新してください。」とお願いしましたが更新されていない箇所が見受けられます。確認して更新してください。

○教育関係職員録について

こども園関係の他市町の掲載状況を確認して、育休、産休など別紙の斜線の記載は止めてください。

＝教育総務課＝

1 大栄中学校生き方を学ぶ講演会などについて

『開催日時』6月28日

『開催場所』大栄中学校体育館、プール

『概要』シドニーオリンピック水泳銀メダリストの中村真衣さんを迎えて、「生き方を学ぶ講演会」「プール竣工記念事業」が行われました。『どん底から這い上がれ』と題し行われた講演会では、「あきらめない」「立ち向かう姿勢が大事」などと話されました。そのあと、新しいプールで中村さんによる模範泳法と水泳指導が行われました。

■今後の園・学校行事等

- ・7月22日 小・中学校1学期終業式
- ・7月22日 大谷こども園夕涼み会
- ・7月23日～ 中学校県総体（東部）
- ・7月26日～ サマースクール（8月10日までの9日間）
- ・7月26日 小学校中部水泳大会（羽合小学校）
- ・7月30日、31日 北条小リーダーキャンプ
- ・8月6日 大誠こども園夕涼み会

■工事等の発注

入札日	工事名等	内 容	指 名 業者数	入札回数 落札業者	予定価格 契約金額	期間等
6/24	由良こども園増改築工事監理業務	由良こども園増改築工事の監理	8	1	3,123,360	7/1
				(有) ニュー設計工房	2,959,200	3/24
6/24	由良こども園増改築工事（建築）	保育室2室、トイレの増設など	12	1	48,816,000	7/1
				(株) 北和	45,360,000	2/28
6/24	由良こども園増改築工事（電気）	電灯設備、火災報知設備など	10	1	14,796,000	7/1
				(有) 山崎商会	14,580,000	2/28
6/24	由良こども園増改築工事（機械）	冷暖房設備、給排水設備など	5	1	14,472,000	7/1
				(有) 中原設備商会	14,040,000	2/28
7/1	小中学校机・椅子一括購入業務	生徒児童机、椅子各101、木椅子21	6	1	2,590,164	7/1
				(株) 衣笠商会	2,452,032	8/20

＝生涯学習課＝

1 町民運動会及びスポーツグランプリ表彰意見交換会

日 時 6月27日 19:30～

場 所 北条農村環境改善センター

参加者 42名 (35自治会)

- 概 要・平成28年度町民運動会の内容について
- ・平成29年度以降の町民運動会検討スケジュールの説明及び意見交換
 - ・スポーツグランプリ表彰についての意見交換

2 第38回中部地区少年少女のつどい～ことうら巨大紙ずもう大会・鳴り石の浜遊び～について

期 日 7月2日

場 所 琴浦町農業者トレーニングセンター・鳴り石の浜

参加者 小学生10名、ボランティアスタッフ2名 (中央高等学園生徒)

- 概 要・巨大紙ずもう大会と鳴り石の浜遊びを中心に交流
- ・中部1市4町の小学生が交流
 - ・倉吉グレートライオンズの支援

3 第62回東伯郡民体育大会開会式について

日 時 7月10日 9:00～

場 所 琴浦町総合体育館

- 概 要・琴浦町をメイン会場に7月3日から17日にかけて開催
- ・町結団式、6月26日に北条農村環境改善センターで100名が参加

4 部落解放月間について

期 間 7月10日～8月9日

- 概 要・ワッペン・リボン着用
- *ワッペンはコナン使用で「みんな なかよし」表記
 - *リボンは「育てよう一人ひとりの人権意識」
 - ・東宝ストアで街頭啓発
 - ・県下全域で各種講演など人権尊重の社会づくりを推進

5 鳥取だらプロレス in 由良台場について

日 時 7月17日 16:00

場 所 国史跡 鳥取藩台場跡 由良台場跡

- 概 要・ダンボール、キックフリッパーなどのお台場遊び (16:00～)

- ・藤本たからゲストライブ（17：00～）
- ・鳥取だらずプロレス試合（17：30～）
- ・由良台場クイズの実施（全問正解オリジナルグッズプレゼント）

6 今後の行事について

- (1) 第2回分かりやすいじんけんの話 人権バンド「しんゆう」トーク&コンサート

別紙資料4参照

日 時 7月31日（日） 13:30～15:15

場 所 中央公民館

公演名 一人の百歩より、百人の一步 ～つながりを求めて～

- (2) 第41回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会について

日 時 8月5日（金） 9:45～16:00

場 所 米子コンベンションセンター

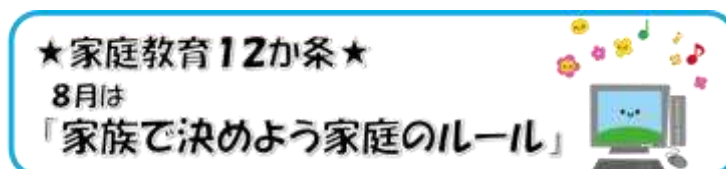
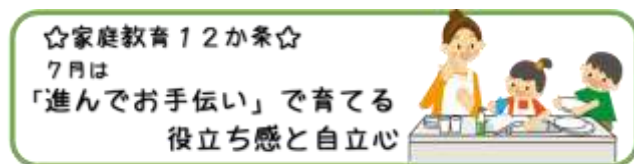
概 要・講演「部落問題と向き合う私たち」 講師 石井眞澄、石井千晶

・ミニライブ Yuta&Yuichi

・分科会

【特徴的な事項】

- ・県立美術館について
- ・北条体育館耐震補強工事に係る駐車場の利用制限について



＝図書館＝

1 ワクワク大栄・ワクワク北条 職場体験受け入れについて

期 間 7月5日（火）～7月8日（金）

場 所 北栄町図書館・北条分室

概 要 絵本の読みきかせ、書架の整理、本の修理、おすすめの本の紹介作業など

活動人数 図書館 2名、北条分室 1名

2 出前講座「あたまイキイキ音読教室」について

日 時 7月5日（火）午後1時30分～2時30分

場 所 由良宿2区公民館

概 要 昔話や絵本、童話などを全員で声に出して読む。手遊び・歌も盛り込む。

参加者 11名

3 出前講座「あたまイキイキ音読教室」について

日 時 7月13日（水）午前10時～11時

場 所 松神公民館

概 要 昔話や絵本、童話などを全員で声に出して読む。手遊び・歌も盛り込む。

参加者 20名

4 地域探究について

日 時 7月14日（木）午後1時55分～

場 所 図書館

概 要 ①図書館についての説明

②館内見学

③DVD視聴(お台場発信フォーラム&10周年記念プロジェクションマッピング)

参加者 名

5 平成28年度郷土史入門講座（第1回）について

日 時 7月16日（土）午後1時30分～3時30分

場 所 図書館2階 研修室

講 師 高橋正弘氏（郷土史研究家）

概 要 「堤城主 山田氏の戦国時代」

参加者 名

6 「あたまイキイキ音読教室」について

日 時 7月20日（水）午前10時30分～

場 所 図書館 2階 研修室

概 要 昔話や絵本、童話などを全員で声に出して読む。手遊び・歌も盛り込む。

・関連図書の展示コーナーの設置

参加者 名

7 今後の予定について

(1) 出前講座「あたまイキイキ音読教室」について

日 時 7月21日(木) 午後2時～3時

場 所 北条デイサービス

概 要 大型絵本の読みきかせ、音読(手遊び、歌、童話など)を楽しむ。

(2) 図書館コンサート(第1回)について

日 時 7月31日(日) 午後6時～1時間程度

場 所 北栄町図書館 1階フロア

内 容 ヴィオラ演奏と絵本の読みきかせ

演奏者 生原幸太 さん(ヴィオラ奏者)

(3) 夏休み科学教室について

日 時 8月6日(土) 午後1時30分～3時

場 所 図書館2階 研修室

内 容 ①クロマトアート ②紙コップ万華鏡 ③液体チツソ

講 師 松井陸哉 さん(鳥取大学技術部)

定 員 20名

(4) あたまイキイキ音読教室について

日 時 8月17日(水) 午前10時30分～

場 所 図書館 2階 研修室

概 要 昔話や絵本、童話などを全員で声に出して読む。手遊び・歌も盛り込む。

・関連図書の展示コーナーの設置

【特徴的な事項】

1 図書館の貸出状況等について

平成28年6月分の貸出等実績

		利用者人数(人)	貸出冊数(冊)
6月分 (前年分)	図書館	1,514 (1,456)	5,352 (5,672)
	北条分室	649 (544)	2,293 (1,920)
累計 平成28年 (平成27年)	図書館	4,597 (4,335)	16,414 (16,562)
	北条分室	1,946 (1,697)	7,083 (6,093)

=中央公民館=

1 中央公民館ロビー展について

- ①日 時 7月1日(金)～15日(金)
概 要 社会を明るくする運動展
- ②日 時 7月16日(土)～31日(日)
概 要 ちぎり絵教室作品展
場 所 中央公民館 ロビー

2 北栄ゆら由良 川くんだりファイナルについて

- ①第3回実行委員会
日 時 7月19日(火)午後7時30分～午後9時
場 所 大栄農村環境改善センター
参加者 ()名
概 要 (報告)参加チーム状況、協賛金、アイデア賞選考
(協議)大会当日の運営、事前説明会など
- ②事前説明会
日 時 7月22日(火)午後7時30分～午後9時
場 所 大栄農村環境改善センター
参加者 ()名
概 要 大会の注意事項(ゼッケン番号・賞等)の確認、出走順・選手宣誓抽選

3 平成28年度シニアクラブについて

(1) 総合学習

期 日 7月11日(月) 午後2時～午後4時
場 所 (株)鳥取県倉吉自動車学校
概 要 交通安全講座「交通事故にあわない・起こさないためには」
講 師 (株)鳥取県倉吉自動車学校 講習課長 山根 正一 氏
参加者 14名

(2) コース別学習

日 時 7月25日(月) 午後2時～午後4時
場 所 中央公民館 講堂ほか
参加者 ()名
概 要 パソコン・ニュースポーツ・歌唱・習字・フラダンス・食を考える・絵てがみ・和紙あかりの8コースに分かれての学習

4 青少年育成講座「おもしろまなびタイム～前期～」について

(1) 「ニュースポーツで遊ぼう！」

日 時 7月13日(水)午後3時30分～午後5時
場 所 中央公民館 講堂

参加者 () 名

講師 福祉レク・ネットワーク鳥取 代表 玉木 純一 氏

(2) 「“マジック” 工作にチャレンジ！」

日時 7月20日(水) 午後3時30分～午後5時

場所 中央公民館 講堂

参加者 () 名

講師 地域ボランティア 岸田 泰彦 氏

5 民芸実習館活用講座について

(1) 「第2回木工教室」

日時 7月10日(日) 午前9時～正午

概要 サラダボールづくり

講師 本庄 靖男 氏

参加者 1名

(2) 「第2回陶芸教室」

日時 7月10日(日) 午後2時～午後4時

概要 お茶碗とおかず皿づくり

講師 松本 優佑 氏

参加者 10名

6 北栄文芸(第43号)について

発刊 7月11日(月)

部数 300部 ※ 販売1冊200円

作品数 73点

※ 第44号: 9月10日(土) 原稿締切

10月11日(火) 発刊予定

【特徴的な事項】

・「北栄ゆら由良 川くだりファイナル」について

日時 8月7日(日) 開会式 午前8時50分 大誠体育館

スタート 午前9時30分 瀬戸宮ノ下橋

閉会式 午後0時30分 大栄農村環境改善センター

出場 イカダの部 31チーム(一般:31チーム、小学生:5チーム)

ゴムボートの部 1チーム

協賛社 47社 260,000円

その他 タイムレース賞・アイデア賞

フォトコンテスト、着順あてクイズ

・中央公民館ロビー展について

①日時 8月1日(月)～15日(月)

- 概要 水墨画教室作品展
②日時 8月16日(火)～31日(水)
概要 陶芸・俳画教室合同作品展
場所 中央公民館 ロビー

・北条民芸実習館講座について

「第2回陶芸教室」

日時 色付け：7月24日(日) 午後2時～午後4時

概要 お茶碗とおかず皿を作ろう

講師 松本 優佑 氏

「第2回水墨画教室」

①日時 7月24日(日) 午前9時～午前11時

概要 第2回風景を描こう

講師 中川 端月 氏

・シニアクラブ学習について

総合 8月8日(月) 午後2時～午後4時

健康講座「めざせ！健康ライフ ～口腔予防～」

講師 鳥取県中部歯科医師会 歯科衛生士 井手添 裕美 氏

コース別 8月22日(月) 午後2時～午後4時

パソコンほか8コースの学習

・青少年育成講座「おもしろまなびタイム」について

「ニュースポーツで遊ぼう！」

日時 8月10日(水) 午後3時30分～午後5時

場所 中央公民館 講堂

講師 福祉レク・ネットワーク鳥取 代表 玉木 純一 氏

・「夏休み科学不思議体験 in 鳥取大学」について

期日 7月29日(金) 午前9時～午後4時

場所 鳥取大学工学部・技術部

概要 大学で宿題～学生食堂で昼食～鳥取大学工学部棟見学～科学実験教室

応募 小学3年生～6年生、中学生 20名

・「夏休み子どもプログラミング教室」について

日時 8月3日(水)・4日(木)・5日(金)

いずれも午後1時30分～午後4時

場所 中央公民館 視聴覚室

概要 パソコンプログラミング体験

応募 小学4年生～6年生、中学生 14名

放課後子ども総合プランに係る北栄町の行動計画について

1. 放課後子ども総合プランに基づく行動計画について

平成26年7月、すべての児童の安心・安全な居場所を確保し、多様な体験・活動を行うことができるようにするため、文部科学省及び厚生労働省が「放課後子ども総合プラン」を策定し、その後、当プランに基づいた次世代育成支援対策推進法による行動計画策定指針が平成26年11月に示されました。上記プランと指針には「一体型及び連携型の放課後児童クラブ及び放課後子供教室」の計画的な整備の推進が記載されており、さらに整備に向け、各自治体の行動計画の策定が義務化されております。

そこで北栄町では上記指針に基づき平成27年3月に策定した「北栄町子ども・子育て支援事業計画」を補完する行動計画を策定します。

【背景】 放課後対策の重要性の高まり

すべての児童を対象とした総合的な放課後対策の必要性

- 共働き家庭等の児童に、放課後の安全・安心な居場所を確保する。
- すべての児童に多様な体験と遊びの機会を提供する。

【用語説明】

※放課後児童クラブ・・・保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生へ放課後の生活の場を提供し、保育を行う事業。

※放課後子供教室・・・安全、安心な子どもの活動拠点として、体験活動やスポーツ、地域住民との交流活動等を行う事業。

※一体型・・・放課後児童クラブと放課後子供教室の児童が、同一の小中学校内等の活動場所において、放課後子供教室開催時に共通のプログラムに参加できるもの。

※連携型・・・放課後児童クラブと放課後子供教室の活動場所の少なくとも一方が小中学校内等以外の場所にあつて、放課後子供教室が実施する共通のプログラムに、放課後児童クラブの児童が参加するもの。

2. 本町における実施状況

(1) 放課後児童クラブ

・町内2小学校区に設置しており、日曜日以外で保護者が昼間不在の小学生を対象に実施。

クラブ名	小学校区	実施会場	平成26年度		平成27年度	
			利用者数	定員	利用者数	定員
北条なかよし学級	北条小	北条ふれあい会館	59人	10～50人程度	79人	100人程度
大栄こども学級	大栄小	中央公民館大栄分館	36人	10～35人程度	73人	80人程度

(2)放課後子供教室

・町内全児童を対象として週末日、長期休業中に、地域の方々の協力を得て、中央公民館等を活用した体験活動等を実施。

教室名	実施会場	平成26年度		平成27年度	
		実施回数	利用者数	実施回数	利用者数
子どもほくえい塾	中央公民館、 中央公民館大栄分館等	153回	平均9人 (年間1,305人)	160回	平均10人 (年間1,656人)

3. 本町の具体的方策、目標等行動計画

(1)放課後児童クラブの平成31年度に達成されるべき目標事業量

・「北栄町子ども・子育て支援事業計画」に基づき実施する。

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み(箇所)	180人	180人	180人	180人	180人
確保方策(箇所)	180人	180人	180人	180人	180人

※「量の見込み」は、利用定員数

(2)一体型の放課後児童クラブ及び放課後子供教室の平成31年度に達成されるべき目標事業量

・町内すべての放課後児童クラブにおいて、放課後子供教室への参加の呼びかけや、放課後子供教室スタッフを派遣する連携型による一体型と同様の共通プログラムを、1教室2クラブで今後も引き続き連携して実施していく。

(3)放課後子供教室の平成31年度までの整備計画

・平成26年度時点、町内すべての小学校区で実施しており、今後も引き続き実施していく。

(4)放課後児童クラブ及び放課後子供教室の一体的な、または連携による実施に関する具体的な方策

・運営委員会等において放課後児童クラブ支援員と放課後子供教室コーディネーターが情報提供や相互協力、連携して活動プログラムを検討する機会を活用し、今後も引き続き実施していく。

(5)小学校の余裕教室等の放課後児童クラブ及び放課後子供教室への活用に関する具体的な方策

・余裕教室、体育館、校庭、図書室等の一時利用を計画策定の中で検討する。

(6)放課後児童クラブ及び放課後子供教室の実施に係る関係課の具体的な連携に関する方策

・教育委員会内にある教育総務課が放課後児童クラブを、生涯学習課が放課後子供教室を所管して日常的に情報提供や相互協力を実施し、運営委員会等においても連携して検討しており、今後も引き続き放課後対策事業に係る課題解決に努める。

(7) 地域の実情に応じた放課後児童クラブの開所時間の延長に係る取り組み

・平成26年度時点、町内すべての小学校区で平日、土曜日及び長期休業中ともに午後7時までの利用を行っており、今後も引き続き実施していく。

●平成28年度要保護・準要保護等児童生徒 認定状況

(平成28年7月4日現在)

(単位:人)

		申請者					認定					不認定・返却							
		保護者	対前年比較	うち新規世帯	児童・生徒	対前年比較	うち新規者	保護者	対前年比較	うち新規世帯	児童・生徒	対前年比較	うち新規者	保護者	対前年比較	うち新規世帯	児童・生徒	対前年比較	うち新規者
北条小学校	平成22年度				24	-9	7				22	-7	5				2	-2	2
	平成23年度				27	3	11				18	-4	5				9	7	6
	平成24年度				22	-5	7				15	-3	2				7	-2	5
	平成25年度				23	1	8				19	4	4				4	-3	4
	平成26年度				33	10	14				29	10	11				4	0	3
	平成27年度				35	2	9				33	4	6				2	-2	3
	平成28年度				38	3	9				37	4	8				1	-1	1
大栄小学校	平成22年度				15	3	4				13	4	2				2	-1	2
	平成23年度				11	-4	2				11	-2	2				0	-2	0
	平成24年度				13	2	5				11	0	4				2	2	1
	平成25年度				21	8	11				19	8	10				2	0	1
	平成26年度				21	0	4				19	0	2				2	0	2
	平成27年度				27	6	5				25	6	3				2	0	2
	平成28年度				29	2	8				29	4	8				0	-2	0
北条中学校	平成22年度				19	0	4				17	1	2				2	-1	2
	平成23年度				17	-2	2				15	-2	1				2	0	1
	平成24年度				18	1	3				13	-2	1				5	3	2
	平成25年度				18	0	4				18	5	4				0	-5	0
	平成26年度				20	2	5				19	1	5				1	1	0
	平成27年度				20	0	2				19	0	2				1	0	0
	平成28年度				23	3	3				23	4	3				0	-1	0
大栄中学校	平成22年度				19	-3	2				16	-5	0				3	2	2
	平成23年度				14	-5	1				14	-2	1				0	-3	0
	平成24年度				11	-3	1				9	-5	0				2	2	1
	平成25年度				10	-1	2				10	1	2				0	-2	0
	平成26年度				11	1	0				11	1	0				0	0	0
	平成27年度				10	-1	0				10	-1	0				0	0	0
	平成28年度				12	2	2				12	2	2				0	0	0
北条地区	平成22年度	30	-2	8	43	-9	11	27	0	5	39	-6	7	3	-2	3	4	-3	4
	平成23年度	29	-1	9	44	1	13	21	-6	4	33	-6	6	8	5	5	11	7	7
	平成24年度	25	-4	7	40	-4	10	17	-4	2	28	-5	3	8	0	5	12	1	7
	平成25年度	23	-2	6	41	1	12	21	4	4	37	9	8	2	-6	2	4	-8	4
	平成26年度	30	7	12	53	12	19	27	6	10	48	11	16	3	1	2	5	1	3
	平成27年度	31	1	7	55	2	11	29	2	5	52	4	8	2	-1	2	3	-2	3
	平成28年度	35	4	9	61	6	12	34	7	8	60	8	11	1	-1	1	1	-2	1
大栄地区	平成22年度	24	4	4	34	0	6	21	3	2	29	-1	2	3	1	2	5	1	4
	平成23年度	19	-5	2	25	-9	3	19	-2	2	25	-4	3	0	-3	0	0	-5	0
	平成24年度	20	1	5	24	-1	6	17	-2	4	20	-5	4	3	3	1	4	4	2
	平成25年度	25	5	8	31	7	13	23	6	7	29	9	12	2	-1	1	2	-2	1
	平成26年度	23	-2	3	32	1	4	22	-1	2	30	1	2	1	-1	1	2	0	2
	平成27年度	26	3	3	37	5	5	25	2	2	35	5	3	1	0	1	2	0	2
	平成28年度	27	1	6	41	4	10	27	5	6	41	6	10	0	-1	0	0	-2	0
合計	平成22年度	54	2	12	77	-9	17	48	3	7	68	-7	9	6	-1	5	9	-2	8
	平成23年度	48	-6	11	69	-8	16	40	-8	6	58	-10	9	8	2	5	11	2	7
	平成24年度	45	-3	12	64	-5	16	34	-6	6	48	-10	7	11	3	6	16	5	9
	平成25年度	48	3	14	72	8	25	44	10	11	66	18	20	4	-7	3	6	-10	5
	平成26年度	53	5	15	85	13	23	49	5	12	78	12	18	4	0	3	7	1	5
	平成27年度	57	4	10	92	7	16	54	10	7	87	9	11	3	-1	3	5	-2	5
	平成28年度	62	5	15	102	10	22	61	12	14	101	14	21	1	-2	1	1	-4	1
合計	平成22年度				77	-9	17				68	-7	9				9	-2	8
	平成23年度				69	-8	16				58	-10	9				11	2	7
	平成24年度				64	-5	16				48	-10	7				16	5	9
	平成25年度				72	8	25				66	18	20				6	-10	5
	平成26年度				85	13	23				78	12	18				7	1	5
	平成27年度				92	7	16				87	9	11				5	-2	5
	平成28年度				102	10	22				101	14	21				1	-4	1

※(注意) この集計表は、毎年度当初に申請された状況を集計したものです。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	予 算 額	決 算 額
		目	32 地域住民生活等緊急支援費	37,970千円	35,571千円

○少子化対策事業 8,666 千円(繰越事業)

交付金を活用して、次の事業を実施した。

- ・チャイルドシート購入補助 購入費の2/3(上限15,000円)、42人 518千円
- ・新生児出生祝い商品券交付 48,000円/人、106人 5,088千円
- ・小、中学校入学祝い商品券交付 12,000円/人、255人 3,060千円

【成果】・以上3つの事業で、新生児誕生世帯などへ生活の支援を行った。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	予 算 額	決 算 額
		目	33 地域住民生活等緊急支援費 (地方創生先行型)	57,274千円	44,401千円

○保育環境整備事業 2,543 千円(繰越事業)

交付金を活用して、こども園備品を購入した。

- ・北条こども園 イス購入
- ・大誠こども園 机、イス購入
- ・由良こども園 スチームオープン等購入
- ・大谷こども園 ワイヤレスアンプ購入

【成果】備品購入により保育環境の整備を行った。

○教育環境整備事業 9,988 千円

交付金を活用して、学校ICT機器を購入した。

- ・ノートパソコン35台
- ・書画カメラ37台
- ・プロジェクター10台
- ・電子黒板2台
- ・マグネットスクリーン24台
- ・テレビ6台
- ・スピーカー30台 など



【成果】・ICT機器の導入により教育環境の整備を行った。

電子黒板を使った授業

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	予 算 現 額	決 算 額
		目	1 児童福祉総務費	281,182千円	240,724千円

○保育所総務事業 212,209 千円

町内私立保育所(園)及び町外保育所(園)に委託し、保育を実施するとともに、保護者の仕事と育児の両立を図った。

- ・北条みどり保育園委託料 87,595 千円
園児数 (3月末現在)

年度	年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
H25	人数	13	9	20	15	19	16	92
H26	人数	10	16	10	23	15	18	92
H27	人数	10	10	15	12	22	15	84

- ・栄保育所委託料 44,716 千円
園児数 (3月末現在)

年度	年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
H25	人数	3	4	5	6	0	0	18
H26	人数	5	6	0	6	0	0	17
H27	人数	3	9	6	0	5	0	23

・広域保育委託料 69,600 千円
園児数 (3月末現在)

年度	年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
H25	人数	5	8	10	6	5	3	37
H26	人数	9	5	12	11	7	6	50
H27	人数	14	15	10	15	15	11	80

【成果】 保護者の仕事と育児が両立できるように、支援を実施した。

○新子ども・子育て支援事業 622千円

【成果】 子ども・子育て支援法に基づき、「北栄町子ども・子育て支援事業計画」を策定。
また、子ども・子育て支援新制度に係る電子システムを導入した。

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	予 算 現 額	決 算 額
		目	2 認定こども園管理運営費	542,640千円	532,371千円

○町立こども園管理運営事業 262,722 千円

保育・教育課程等に基づいて一人ひとりの発達に応じたきめ細やかな保育・教育を実施した。

- ・北条こども園管理運営事業 93,637 千円
- ・大誠こども園管理運営事業 77,425 千円
- ・由良こども園管理運営事業 62,722 千円
- ・大谷こども園管理運営事業 28,937 千円

園児数 (3月末現在)

区分	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
H25	42	63	71	92	101	95	464
H26	37	74	83	85	104	102	485
H27	41	72	84	100	86	105	488
北条こども園	16	21	41	33	38	43	192
大誠こども園	8	28	20	30	20	37	143
由良こども園	12	13	15	30	22	21	113
大谷こども園	5	10	8	7	6	4	40

保育料徴収の状況 (単位:千円・%)

区 分	H25年度			H26年度			H27年度		
	調定額	収入額	徴収率	調定額	収入額	徴収率	調定額	収入額	徴収率
北条こども園							25,680	25,447	99.1
大誠こども園							17,638	17,638	100.0
由良こども園	81,280	80,455	99.0	84,518	83,636	99.0	14,555	14,328	98.4
大谷こども園							4,613	4,613	100.0
広域入所等							17,535	17,136	97.7
計	81,280	80,455	99.0	84,518	83,636	99.0	80,021	79,162	98.9

【成果】 ・職員配置については、国基準を上回る北栄町の基準を設け、適正な配置に努めることにより、乳幼児が安心して過ごせる人的環境を整えた。

・こども園内研修の充実を図るとともに、各種研修会に積極的に参加し、職員の資質の向上に努めた。

・施設の定期的な点検を行い、必要に応じて補修や工事を実施し、施設の安全を確保した。

○こども園子育て支援事業 8,661 千円

認定こども園3園に子育て支援センターを設置し、在宅子育て家庭を対象とした事業を行った。また、保育士、保健師、雇い上げ看護師等による未就園児の訪問等を積極的に実施した。

北条子育て支援センター「たんぼぼ」
大誠子育て支援センター「エンジェル」
由良子育て支援センター「ここにこ」



センターでのクッキング

・センター等利用数 (数値は延べ数)

区 分	H25	H26	H27
年間利用世帯数	5,445	4,794	4,354
年間訪問件数	2,095	1,995	1,679

【成果】・子育て支援センター利用者のリピーターも多々あり、在宅子育て家庭の親とその子どもが気軽に集い、相互交流を図る有意義な場となった。
・訪問事業では、保護者の様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに心身の状況や養育環境の把握・助言を行い、適切なサービス提供を行った。

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	予 算 現 額	決 算 額
		目	3 放課後児童健全育成費	14,750千円	13,376千円

○放課後児童健全育成事業 13,376 千円

放課後児童クラブは保育に欠ける児童の安全な居場所となり、異年齢交流の場等児童の健全育成を図った。

登録児童数 (3月末現在)

クラブ名	北条なかよし学級			大栄こども学級		
	H25	H26	H27	H25	H26	H27
1年	27	25	29	17	20	28
2年	22	18	25	12	15	21
3年	16	19	16	13	11	15
4年		1	9		1	6
5年	1					3
6年		1				
計	66	64	79	42	47	73

【成果】・英語活動、制作活動や町の各種イベントに参加するなど、通常学級内に活動が制限されている児童に対し、様々な体験を通して健全育成を行った。

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	予 算 現 額	決 算 額
		目	5 地域子育て支援費	3,573千円	3,238千円

○ファミリー・サポート・センター事業 2,361 千円

地域や援助の時間帯、援助内容などを考慮し、育児の援助を受けたい人(依頼会員)と援助ができる人(提供会員)の調整を行った。

会員数 (3月末)

区 分	H25	H26	H27
活動件数	26	53	10
提供会員	32	37	40
依頼会員	101	110	120
両方会員	21	26	26
会員合計	154	173	186

【成果】・子育て世代のサポートを行った。

○乳幼児健康支援一時預かり事業 834 千円

病気の回復期で集団保育への復帰が困難な子どもに対し、一時預かり保育を委託方式で実施した。

区分	H25	H26	H27
病児保育事業	32	34	43
病後児保育事業	47	10	15

※年間利用児童数(延人)

【成果】・病気の子どもを安心して預けてもらうことで、保護者の就労等のサポートを行った。

○休日保育事業 43 千円

日曜・祝日等に保護者の勤務などで保育ができない場合の対応として、休日保育を倉吉市に委託し行った。平成27年度の利用は4件。

款	9 教育費	項	1 教育総務費	予 算 現 額	決 算 額
		目	1 教育委員会費	1,985千円	1,980千円

○教育委員会事業 1,935 千円

毎月1回の教育委員会の定例会を開催したほか、必要により臨時会を開催した。総合教育会議、各種研修会等への出席やこども園、小学校、中学校への計画訪問、諸行事に参加した。

- ・教育委員会 定例会12回(毎月)、臨時会3回
- ・教育総合会議 4月21日、12月8日
- ・町議会教育民生常任委員会との意見交換会 3月10日
- ・計画訪問(こども園、小・中学校) 前期:5月～6月、後期:10月～11月
- ・その他、入学(園)式、卒業(園)式、運動会など多数

【成果】・教育委員会においては、法令等に定める議決事項等の審議決定に加え、教育行政における懸案事項等について協議を行い、教育行政の振興を図った。

・計画訪問においては、教育活動の現状や学校経営上の成果と課題を把握することができた。また、学校経営について意見交換を行い、今後の教育推進方策について協議できた。

款	9 教育費	項	1 教育総務費	予 算 現 額	決 算 額
		目	2 事務局費	84,307千円	82,821千円

○事務局事業 2,160 千円

就学前教育・幼児教育に係る指導助言、就学に関する相談や指導助言等を行うため、指導主事を2名配置。

北栄町在住の音田哲夫氏からの寄附金1,000万円を原資に積立した音田教育振興基金から、経済的な問題がある等の困難な中学生に給付金を支給した。

音田教育振興基金給付状況

項目	H25	H26	H27
給付金支給者	3人	2人	4人
給付金合計額	30万円	20万円	40万円

【成果】・指導主事2名により、こども園幼児から中学校生徒までの子どもたちの豊かな育ちや学びなどについてこども園、小中学校等へ指導等を行った。学校教育以外においても家庭教育や人権教育にも指導的立場で意見を述べ、教育の振興を図った。

・音田教育振興基金を活用し、向学心旺盛ながら経済的に支障があるなどの中学生に高等学校入学準備費を支給し、学習を支援した。

○事務局関係負担金事業 10,483 千円

教育に関する次の負担を行った。

学校災害共済掛け金負担金	1,143 千円
少人数学級実施協力金	8,000 千円
中部こども支援センター負担金	1,136 千円

【成果】・少人数学級の導入により、児童生徒一人一人に応じたきめ細やかな指導を充実させたほか、不登校児童生徒の学校復帰を目指す中部子ども支援センターの活動を支援した。

○教育力向上事業 4,371 千円

大学教授等を講師に迎え授業研究を行うとともに、先進学校等の取り組み事例を学ぶなど、児童・生徒の学力向上に向けた取り組みを行った。

- ・サマースクール（7月27日ほか10日間、中央公民館講堂など）
- ・生き方を学ぶ講演会 ・先進地視察（教育委員、事務局、学校保護者）
- ・学力等調査の実施（ハイパーQU、知能検査、学力検査、診断テスト）
- ・自治会等地域ボランティア学習支援（松神自治会ほか5団体）

【成果】・サマースクール～まなびの広場～や自治会等地域ボランティア学習支援事業などにより、夏休み等の学習習慣定着につなげたほか、授業研究会に大学教授や准教授を招聘して、指導方法や教材研究について学び、実践に活かした。
・学力調査等の実施・分析により、指導内容の工夫を図った。

○ふるさと鳥取見学(県学)支援事業 730 千円

県内の自然環境、公共施設、文化財、建造物、工場などの社会科見学に対し、県がバス借上げ料の1/2を補助する事業。北条小学校、大栄小学校の社会科見学で活用した。

○県立特別支援学校通学支援事業 2,533 千円

県立倉吉養護学校小学部に通学する医療ケアが必要な児童について鳥取県交付金(10分の10)を活用し通学支援を行う事業。児童2名の通学を支援した。

○小・中連携で取り組む授業改革ステップアップ事業 500 千円

小・中の9年間の教育の連続性を考え、小・中で授業の連携を考える事業。小・中合同事業研究を行ったり、便りを発行したりした。

○発達支援体制整備事業 259 千円

障がいのある又は発達に支援を必要とする乳幼児、児童、生徒に対し、自立と社会参加に向けた適切な支援を行う体制を構築する事業。発達支援連携協議会を設置し、連携した取り組みを行った。

款	9 教育費	項	1 教育総務費	予 算 額	決 算 額
		目	3 外国青年招致費	4,414千円	4,331千円

○外国青年招致事業 4,331 千円

外国語指導助手を招致し、中学校における英語授業の補助やこども園・保育所・小学校における外国語活動及び英会話教室等を実施した。

- ・4月～7月 カナダ国籍女性 北条中勤務(勤務開始は平成26年8月)
- ・8月～3月 オーストラリア国籍男性 北条中勤務

【成果】・小学校、中学校での学習時間はもちろんのこと、こども園においても、楽しい遊びを通して、英語に親しんだ。

款	9 教育費	項	2 小学校費	予算現額	決算額
		目	1 北条小学校管理費	41,655千円	40,424千円

○北条小学校管理事業 37,870 千円

学校施設の整備を行い教育環境の向上を図った。

・トイレ洋式化工事	10,498 千円	・教室等照明LED化工事	1,336 千円
・危険遊具撤去工事	346 千円	・FF式温風暖房機更新工事	571 千円
学校主事補佐員・図書館司書補佐員、外国語通訳等支援員等の設置	10,840 千円		

児童数 (平成28年3月1日現在)

学年	学級数	男	女	合計
1年	2 組	33 人	28 人	61 人
2年	3 組	35 人	27 人	62 人
3年	2 組	31 人	31 人	62 人
4年	2 組	26 人	35 人	61 人
5年	3 組	30 人	44 人	74 人
6年	2 組	40 人	30 人	70 人
特別支援学級	5 組	18 人	4 人	22 人
合計	19 組	213 人	199 人	412 人

【成果】・北条小学校児童が学校の教育目標に向け、充実した学習等の活動が送れるよう人的配置や教材、施設の整備を行うなど教育環境の整備、向上を行った。

○スクールバス管理事業 2,554 千円

スクールバスを運行し、遠距離の通学となる児童を輸送した。

区分	H25	H26	H27
利用児童数	18人	43人	29人
対全校児童数	4.4%	10.7%	7.0%

【成果】・遠距離通学児童の安全な登下校の確保をした。

款	9 教育費	項	2 小学校費	予算現額	決算額
		目	2 大栄小学校管理費	55,635千円	53,814千円

○大栄小学校管理事業 45,318 千円

学校施設の整備を行い教育環境の向上を図った。

・トイレ洋式化工事	6,340 千円	・教室等照明LED化工事	5,778 千円
・水道管改良工事	1,728 千円	・音楽室エアコン設置工事	1,814 千円
・防火シャッター修繕	799 千円	・FF式温風暖房機更新工事	834 千円

学校主事補佐員・図書館司書補佐員等の設置 9,552 千円

児童数 (平成28年3月1日現在)

学年	学級数	男	女	合計
1年	2 組	22 人	33 人	55 人
2年	2 組	34 人	22 人	56 人
3年	2 組	21 人	36 人	57 人
4年	2 組	25 人	28 人	53 人
5年	3 組	32 人	45 人	77 人
6年	2 組	34 人	33 人	67 人
特別支援学級	6 組	24 人	5 人	29 人
合計	19 組	192 人	202 人	394 人

【成果】・大栄小学校児童が学校の教育目標に向け、充実した学習等の活動が送れるよう人的配置や教材、施設の整備を行うなど教育環境の整備、向上を行った。

○スクールバス管理事業 8,496 千円

スクールバスを運行し、遠距離の通学となる児童を輸送した。

区 分	H25	H26	H27
利用児童数	210人	202人	202人
対全校児童数	50.6%	51.8%	51.3%

【成果】・遠距離通学児童の安全な登下校の確保をした。

款	9 教育費	項	2 小学校費	予 算 現 額	決 算 額
		目	3 小学校教育振興費(共通)		
				1,622千円	1,313千円

○小学校外国語教育活動事業 718 千円

小学校に1名ずつ外国語教育指導員を配置。1年生～4年生の児童を対象に「英語に触れる活動」を実施。

【成果】・ゲーム等を通して楽しみながら英語に触れ、英語に慣れ親しんだ。

○児童通学支援事業 415 千円

北条小学校の遠距離通学となる児童に対し、路線バス代を補助した。

補助対象地区 松神、下神、東新田場(一部)

区 分	H25	H26	H27
補助児童数	29人	25人	16人
対全校児童数	7.0%	6.2%	3.9%

【成果】・遠距離の通学となる児童の通学時の安全確保を図るとともに、保護者の経済的負担を軽減をした。

○児童派遣事業 50 千円

小学校の校外活動で、スクールバスが活用できない場合、民間バスを借り上げ、児童を派遣した。

款	9 教育費	項	2 小学校費	予 算 現 額	決 算 額
		目	4 北条小学校教育振興費		
				13,406千円	12,907千円

○北条小学校教育振興事業 12,907 千円

学校教育における各種教材備品等の整備充実を図ることにより、授業の効率化を図った。

・児童用図書・教材備品購入費 2,022 千円

・教育用等パソコン経費(リース) 3,933 千円

就学援助事業(要保護・準要保護) 2,323 千円

経済的な理由によって就学が困難な児童の保護者に対し、学用品や学校給食など就学に必要な経費を援助し、学習の支援を行った。

区分		H25	H26	H27
対象	保護者数	13人	20人	23
	児童数	23人	30人	37
	児童の割合	5.6%	7.40%	9.1%

特別支援教育就学奨励事業 378 千円

特別支援学級に在籍児童の保護者の経済的な負担を軽減するため、学用品や通学用品など就学に必要な経費を援助し、学習の支援を行った。

区分		H25	H26	H27
対象	保護者数	15人	12人	14人
	児童数	15人	12人	14人

【成果】・各種教材備品等の整備や支援を行い、教育の振興を図った。

款	9 教育費	項	2 小学校費	予 算 現 額	決 算 額
		目	5 大栄小学校教育振興費	13,540千円	12,855千円

○大栄小学校教育振興事業 12,855 千円(繰越含む)

学校教育における各種教材備品等の整備充実を図ることにより、授業の効率化を図った。

・児童用図書・教材備品購入費 2,016 千円

・教育用等パソコン経費(リース) 4,205 千円

就学援助事業(要保護・準要保護) 1,405 千円

経済的な理由によって就学が困難な児童の保護者に対し、学用品や学校給食など就学に必要な経費を援助し、学習の支援を行った。

区分		H25	H26	H27
対象	保護者数	15人	17人	20人
	児童数	18人	22人	24人
児童の割合		4.3%	5.6%	6.1%

特別支援教育就学奨励事業 523 千円

特別支援学級に在籍児童の保護者の経済的な負担を軽減するため、学用品や通学用品など就学に必要な経費を援助し、学習の支援を行った。

区分		H25	H26	H27
対象	保護者数	17人	17人	18人
	児童数	19人	19人	18人

【成果】・各種教材備品等の整備や支援を行い、教育の振興を図った。

款	9 教育費	項	2 小学校費	予 算 現 額	決 算 額
		目	6 言語通級指導教室費	148千円	144千円

○言語通級指導教室事業 144 千円

大栄小学校に言語障がい通級指導教室「ことばの教室」を設置。この教室はことばが増えない、発音がはっきりせずわかりにくいなどの児童に対し指導を行った。

【成果】・必要なことばのトレーニングやコミュニケーションの力を高める小集団指導を行うことにより、友達に思いを伝えることを楽しみ、自信をつけさせた。

款	9 教育費	項	2 小学校費	予 算 現 額	決 算 額
		目	7 発達通級指導教室費	162千円	162千円

○発達通級指導教室事業 162 千円

大栄小学校に発達障がい通級指導教室「まなびの教室」を設置。発達障がいのある児童等に指導を行った。

【成果】・一人一人に合わせた指導を行うことによって、子どもたちが「できた」「わかった」喜びを味わったり学び方を身に付けたりし、自信をつけた。

款	9 教育費	項	3 中学校費	予 算 現 額	決 算 額
		目	1 北条中学校管理費	22,279千円	21,339千円

○北条中学校管理事業 21,339 千円

学校施設の適正な維持管理を行い教育環境の向上を図った。

- ・体育館ステージ幕取替え 745 千円 ・教室等照明LED化工事 519 千円
- ・高圧ケーブル改修工事 432 千円 ・事務室エアコン設置工事 367 千円
- ・生徒机、イス購入 864 千円
- 学校主事補佐員・図書館司書補佐員等の設置 7,569 千円

生徒数 (平成28年3月1日現在)

学年	学級数	男	女	合計
1年	2 組	33 人	27 人	60 人
2年	2 組	41 人	25 人	66 人
3年	2 組	30 人	31 人	61 人
特別支援学級	2 組	7 人	0 人	7 人
合計	8 組	111 人	83 人	194 人

【成果】・北条中学校生徒が学校の教育目標に向け、充実した学習等の活動が送れるよう人的配置や教材、施設の整備を行うなど教育環境の整備、向上を図った。

款	9 教育費	項	3 中学校費	予 算 現 額	決 算 額
		目	2 大栄中学校管理費	208,878千円	207,912千円

○大栄中学校管理事業 41,606 千円

学校施設の適正な維持管理を行い教育環境の向上を図った。

- ・法面崩壊対策工事 17,344 千円 ・教室等照明LED化工事 886 千円
- ・内線電話工事 1,183 千円 ・調理室黒板改修工事 111 千円
- ・生徒机、イス購入 216 千円
- 学校主事補佐員・図書館司書補佐員等の設置 7,547 千円

生徒数 (平成28年3月1日現在)

学年	学級数	男	女	合計
1年	2 組	24 人	32 人	56 人
2年	3 組	46 人	35 人	81 人
3年	3 組	34 人	37 人	71 人
特別支援学級	2 組	7 人	3 人	10 人
合計	10 組	111 人	107 人	218 人

【成果】・大栄中学校生徒が学校の教育目標に向け、充実した学習等の活動が送れるよう人的配置や教材、施設の整備を行うなど教育環境の整備、向上を図った。

○中学校プール改築事業 166,306 千円

老朽化に伴い、屋外プール及び部室棟、トイレの改築を行った。

- ・プール:FRP製、25m×7コース
水深1.1m～1.3m
- ・プール付属棟:木造、平屋、更衣室
男女トイレ、多目的トイレ、機械室、倉庫
- ・部室棟:木造、平屋、11部室



完成したプール

款	9 教育費	項	3 中学校費	予 算 現 額	決 算 額
		目	3 中学校教育振興費(共通)	5,350千円	4,718千円
<p>○中学校教育振興関係負担金事業 336 千円 次のとおり負担した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県中学校体育連盟負担金 165 千円 ・特別支援教育研究会負担金 5 千円 ・学校図書館協議会負担金 3 千円 ・県中部学校保健会負担金 4 千円 ・中部教育協議会負担金 148 千円 ・県中学校指導部連盟負担金 5 千円 ・県中学校文化連盟負担金 6 千円 <p>【成果】・各種負担を行い、県中部地区等における連携等を行った。</p>					
<p>○学習事業 217 千円 中学校のキャリア教育の一環として、卒業生や各職種の社会人の方を講師に招き、体験談等を聞いたほか、総合的な学習として、運動会、文化祭等を行った。</p> <p>【成果】・卒業生等の講話を通じて将来のあるべき自分の姿を見つめる上で参考とさせたほか、運動会等により学級集団で目標達成を目指す取り組みを図った。</p>					
<p>○修学旅行引率費補助金事業 148 千円 引率費の一部を助成した。</p> <p>北条中学校 3学年 61名 教職員 5名 5月13日～2泊3日 奈良・京都・大阪方面 大栄中学校 3学年 75名 教職員 8名 4月23日～2泊3日 東京方面</p>					
<p>○生徒派遣事業 1,965 千円 各種大会等に参加のためのバスの借り上げ、また、交通費・宿泊費等の補助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス借り上げ 949 千円 ・交通費等助成 1,016 千円 					
<p>○心の教室相談事業 1,356 千円 大栄中、北条中にそれぞれ相談員1人を設置して、生徒の悩み相談を行った。</p> <p>【成果】・心の教室相談員の配置により、生徒が気軽に相談できる環境を整えた。</p>					
<p>○職場体験学習事業 92 千円 北条・大栄中学校2年生が町内事業所の協力のもと、社会体験学習を実施した。</p> <p>【成果】・体験を通して、働くことの楽しさや厳しさを経験したほか、社会の規律やマナーを学んだ。</p>					
<p>○部活動振興事業 605 千円 生徒1人あたり1,500円の部活動用消耗品の購入を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北条中 295 千円 ・大栄中 310 千円 <p>【成果】・部活動における消耗品やユニフォームなどを購入することにより、部活動の振興を図った。</p>					
款	9 教育費	項	3 中学校費	予 算 現 額	決 算 額
		目	4 北条中学校教育振興費	12,709千円	12,159千円
<p>○北条中学校教育振興事業 12,159 千円 学校教育における各種教材備品等の整備充実を図ることにより、授業の効率化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書・教材備品購入費 1,397 千円 ・教育用等パソコン経費(リース) 4,373 千円 <p>就学援助事業(要・準要保護) 2,332 千円 経済的な理由によって就学が困難な生徒の保護者に対し、学用品や学校給食など就学に必要な経費を援助し、学習の支援を行った。</p>					

区分		H25	H26	H27
対象	保護者数	13人	17人	17
	生徒数	18人	20人	19
	生徒の割合	9.1%	10.6%	9.8%

特別支援教育就学奨励扶助事業 94 千円

特別支援学級に在籍生徒の保護者の経済的な負担を軽減するため、学用品や通学用品など就学に必要な経費を援助し、学習の支援を行った。

区分		H25	H26	H27
対象	保護者数	3人	4人	3人
	生徒数	3人	4人	3人

【成果】・各種教材備品等の整備や支援を行い、教育の振興を図った。

款	9 教育費	項	3 中学校費	予 算 現 額	決 算 額
		目	5 大栄中学校教育振興費		

○大栄中学校教育振興事業 11,403 千円

学校教育における各種教材備品等の整備充実を図ることにより、授業の効率化を図った。

・図書・教材備品購入費 1,583 千円

・教育用等パソコン経費(リース) 3,913 千円

就学援助事業(要保護、準要保護) 1,304 千円

経済的な理由によって就学が困難な生徒の保護者に対し、学用品や学校給食など就学に必要な経費を援助し、学習の支援を行った。

区分		H25	H26	H27
対象	保護者数	9人	9人	11人
	生徒数	10人	11人	11人
	生徒の割合	4.1%	4.8%	5.1%

特別支援教育就学奨励事業 311 千円

特別支援学級に在籍生徒の保護者の経済的な負担を軽減するため、学用品や通学用品など就学に必要な経費を援助し、学習の支援を行った。

項目		H25	H26	H27
対象	保護者数	5人	4人	7人
	生徒数	5人	4人	7人

【成果】・各種教材備品等の整備や支援を行い、教育の振興を図った。

款	9 教育費	項	5 保健体育費	予 算 現 額	決 算 額
		目	4 学校給食費		

○学校給食センター管理事業 56,567 千円

次のとおり学校給食を実施した。調理部門については、民間委託により民間企業等の専門的な知識・技術を活用し、業務効率の向上、安全管理の推進を図った。

・学校給食調理等業務委託 (単位:千円)

区分	H25	H26	H27
委託料		39,960	39,960

※業務委託はH26から3年契約

・北条こども園 (原則は副食のみ、行事食の場合は主食も提供)

月	H25	H26	H27
回数	237回	234回	234回
米飯	10回	11回	21回
パン	7回	9回	17回

・北条小学校

月	H25	H26	H27
回数	193回	193回	192回
米飯	154回	156回	151回
パン	39回	37回	41回

・大栄小学校

月	H25	H26	H27
回数	187回	189回	188回
米飯	147回	152回	147回
パン	40回	37回	41回

・北条中学校

月	H25	H26	H27
回数	185回	190回	191回
米飯	148回	155回	151回
パン	37回	35回	41回

・大栄中学校

月	H25	H26	H27
回数	190回	193回	193回
米飯	152回	158回	150回
パン	38回	35回	43回

地産地消を推進した。

・地産地消率

	H25	H26	H27
県内産	77%	86%	97%
国内産	23%	14%	3%
外国産	0%	0%	0%

【成果】地元や県内産、さらに国内産の食材を使用し、安心、安全な給食を実施した。また、地元食材を使用することで、地域への関心を促した。

(参考)

給食費の徴収状況

(単位:千円・%)

区分	H25年度			H26年度			H27年度			
	調定額	収入額	徴収率	調定額	収入額	徴収率	調定額	収入額	徴収率	
小学校	現年	41,847	41,146	98.3	41,336	40,769	98.6	41,659	41,152	98.8
	滞納	1,121	308	27.5	1,514	589	38.9	1,492	429	28.8
計		42,968	41,454	96.5	42,850	41,358	96.5	43,151	41,581	96.4
中学校	現年	22,995	22,391	97.4	25,206	24,621	97.7	24,900	24,513	98.4
	滞納	1,565	197	12.6	1,972	210	10.6	2,347	617	26.3
計		24,560	22,588	92.0	27,178	24,831	91.4	27,247	25,130	92.2

款	2 総務費	項	1 総務管理費	予 算 現 額	決 算 額
		目	33 地域住民生活等緊急支援費 (地方創生先行型)	57,274千円	44,401千円
<p>○ワールドトレイルズカンファレンス鳥取大会事業 408千円 (繰越事業) 「ワールドトレイルズカンファレンス鳥取大会実行員会」に対し、負担金を支払った。</p> <p>【成果】 鳥取県の豊かな自然や歴史、文化等の魅力を組み合わせ、民学官が一体となり、スポーツツーリズム、エコツーリズムのメッカを創造・発展させ、県内のスポーツ及び観光振興の一層の拡充を図るとともに、アジアトレイルズカンファレンス鳥取大会及びワールドトレイルズカンファレンス鳥取大会を成功させるため、ワールドトレイルズカンファレンス鳥取大会実行委員会の委員として、実行委員会が実施する各種事業を行っている。</p>					
款	9 教育費	項	4 社会教育費	予 算 現 額	決 算 額
		目	1 社会教育総務費	48,557千円	48,192千円
<p>○社会教育総務費事業 2,968千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員会、公民館運営審議会委員会の開催及び各研修等への参加 社会教育の推進や公民館運営に関する計画の協議や研修等を行った。 (公民館運営審議会委員も兼ねる。) ・第1回北栄町社会教育委員会 期 日 平成27年5月28日(木) 会 場 大栄庁舎第2会議室 参 加 者 委員11人中7人出席 ・第2回北栄町社会教育委員会 期 日 平成27年11月26日(木) 会 場 大栄庁舎第2会議室 参 加 者 委員11人中7人出席 ・第3回北栄町社会教育委員会 期 日 平成28年2月24日(水) 会 場 大栄庁舎第2会議室 参 加 者 委員11人中7人出席 ・全国公民館研究集会 (社会教育振興大会兼社会教育委員研修会) 期 日 平成27年10月15日(木)、16日(金) 会 場 とりぎん文化会館ほか 参 加 者 社会教育委員4人 (北栄町7人) ・中部地区生涯学習実践研究交流会 (兼社会教育関係者研修会) 期 日 平成27年9月11日(金) 会 場 北条農村環境改善センター 参 加 者 社会教育委員5人 (北栄町11人) <p>【成果】 社会教育に関する企画立案によって社会教育を振興し、研修参加などによって委員及び職員の資質向上を図ることができた。</p> <p>○社会教育総務関係負担金事業 646千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東伯郡社会教育協議会負担金 200千円 ・鳥取県社会教育協議会負担金 9千円 ・鳥取県社会教育委員連絡協議会 11千円 ・倉吉地区少年補導センター負担金 426千円 <p>【成果】 関係機関との連携により社会教育振興につながった。</p>					

○青少年育成北栄町民会議交付金事業 943千円

・各種団体、機関及び家庭や地域の連携により青少年の健全育成活動を行う団体を支援する交付金。

年度	H25	H26	H27
交付金額(千円)	404	885	943

【成果】 あいさつ運動、見守りパトロール等により地域が一体となった青少年健全育成につながった。



大栄中学校前でのあいさつ運動

○家庭の教育力アップ事業 79千円

・「子育て学習講座」を実施し、子どもの発達段階に合わせた学習機会を保護者に提供する。

期 日 年間6回
会 場 各こども園・保育所
参 加 者 保護者等延べ309人

年度	H25	H26	H27
回数	10回	7回	6回
参加者	521人	231人	309人

【成果】 参観日等の保護者が参加しやすい日にちで実施した。「家庭教育12か条」および「6:30(ろくさんまる)運動」のちらし配布で啓発し、「ふりかえりシート」の実施により保護者の行動につなげるきっかけとなった。

・「ヒューマン・コミュニケーション講座」を実施し、親子、家族間のコミュニケーションを促進し、子どもの健やかな育ちにつなげるための体験学習の機会を保護者に提供する。

期 日 年間3回
会 場 大誠こども園
参 加 者 保護者等延べ63人
講 師 高塚人志氏 (鳥取大学医学部特任教授)

年度	H26	H27
回数	3回	3回
参加者	39人	63人

【成果】 体験型の講座を通して親子、家族間のコミュニケーションの振り返りと、具体的な実践への気づきとなった。

○社会教育推進事業 79千円

・届ける学びを目的に「生涯学習出前講座」を実施し、地域住民を対象に学習情報・機会の提供を図る。

期 日 年間47回
会 場 各自治会公民館等
参 加 者 延べ1,623人

年度	H25	H26	H27
回数	38回	51回	47回
参加者	995人	1,923人	1,623人

【成果】 自治会やいきいきサロンをはじめとする各種団体から申し込みがあった。内容に対する満足度も高く、住民のニーズにあった講座を提供することができた。

○社会教育関係団体活動費補助金事業 168千円

・町婦人会 130千円
・北条こども園PTA 20千円
・北条小学校PTA 10千円
・大栄小学校PTA 8千円
・北条中学校PTA 0千円

【成果】 各団体が自主的に企画立案する活動や町行事、学校行事、地域行事に協力し参加する活動、研修会などへ補助し、会員等の資質向上につながった。

○学校・家庭・地域連携協力推進事業 588千円

放課後子供教室推進事業「子どもほくえい塾」（国・県・町それぞれ1/3負担）
放課後や休日を活用した子どもたちの体験活動を、地域住民の協力で実施した。
※平成21年度より、NPO法人まちづくりネットへ事業実施を委託。

[参加実績]

32教室、参加者数延べ1,656人、ボランティア及び保護者等の参加延べ1,346人。

放課後子ども総合プランと放課後児童クラブ、両事業の効率的な運営・実施を図るため、放課後子ども総合プラン運営委員会を開催した。

・第1回放課後子ども総合プラン運営委員会

期 日 平成27年8月18日(火)
会 場 北栄町役場大栄庁舎2階会議室
参 加 者 委員7人中7人出席

・第2回放課後子ども総合プラン運営委員会

期 日 平成27年11月25日(水)
会 場 大栄農村環境改善センター 1階 会議室3
参 加 者 委員7人中7人出席

【成果】 放課後子供教室では、多くの地域の方々に協力を得て、子ども達が地域で過ごす土日に様々な活動が実施できた。また、放課後子ども総合プラン運営委員会であがった意見について改善が図られた。

款	9 教育費	項	4 社会教育費	予 算 現 額	決 算 額
		目	2 成人式費	527千円	526千円

○成人式事業 526千円

社会の形成者として、良き成人となる新成人の門出を祝し、自ら生き抜こうとする意欲を促した。

期 日 平成28年1月3日(日)
会 場 大栄農村環境改善センター
内 容 式典、恩師激励及び新成人決意表明、祝賀アトラクション、記念品授与、記念写真撮影

	男子	女子	合計
対 象 者	81人	84人	165人
出 席 者	67人	61人	128人
出 席 率	83%	73%	78%

【成果】 新成人代表が成人としての決意表明を行い、また、参加者受付、式典の司会も新成人が行うなど、新成人が主体的に参画し運営に関わった。

款	9 教育費	項	4 社会教育費	予 算 現 額	決 算 額
		目	3 公民館費	41,553千円	40,594千円

○中央公民館管理事業 2,190千円

町民が身近に感じ、いつでも、「つどい」、「ふれあい」、「学ぶ」ことのできる中央公民館として、十分に機能が発揮できるよう施設の適正な管理に努めた。

[中央公民館利用実績]

	H25	H26	H27
開催日数	354日	356日	359日
利用者数※	15,114人	14,923人	15,354人

※会議室・ロビー
利用者数



【成果】 中央公民館 雨どいや玄関自動ドア修繕、玄関マット・ロビーカーテンの取替え、階段手すりの取り付けなど町民が安心・安全で気軽に利用できる学習施設の整備を実施し、子どもから高齢者まですべての町民が夢を実現するための学びの環境が提供できた。

○公民館運営事業 18,219千円

〔中央公民館運営〕 6,156千円

すべての町民が心豊かで健康的、文化的な生活を送るための生涯学習、文化活動の身近な拠点として効果的に施設利用ができるよう学習環境を整備し適正な運営を図った。

〔中央公民館大栄分館管理委託〕 11,964千円

大栄分館の管理運営をNPO法人まちづくりネットに委託し、地域住民の参画と協働に基いた地域に根ざした「行って元気が出る中央公民館」としての運営を図った。

・中央公民館大栄分館利用実績

	H25	H26	H27
開催日数	359日	359日	360日
利用者数※	31,684人	32,267人	39,714人

※会議室・ロビー利用者数

【成果】 すべての町民を対象とした幸せで健康的、文化的な生活を送るための地域に根ざした「行って元気が出る公民館」として、生涯学習及び文化活動の講座・講習の提供や教室活動や成果発表の場の提供により、自身の学びの向上と地域住民参画によるまちづくり活動等により人づくり、地域づくりの呼び水とすることができた。

○公民館講座事業 852千円

ニーズの多様化、高度化する生涯学習時代の中において、町民の学習意欲の向上を促すとともに、住民相互の結びつきを深めながら仲間づくりの輪を広め、ゆとりと生きがいのある生活文化の創造を目指して活力ある公民館活動を展開した。

〔シニアクラブ(高齢者教室)〕

おおむね60歳以上の高齢者を対象に健康な生活と生きがいを高めるため、「まなび・よろこび・仲間とともに」を合言葉に、学習講座を毎月開催し、生涯学習の推進を図った。

	H25	H26	H27
総合学習	40	45	41
パソコン	21	23	19
ニュースポーツ	39	45	46
歌 唱	31	23	24
習 字	7	9	13
フラダンス	15	18	11
ゆるゆるヨーガ	13	-	-
絵てがみ	8	8	14
食を考える	-	12	13
和紙あかり	-	7	3



習字コース学習

学習別参加者

内 容	H25		H26		H27		
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	
総合学習	8	延べ138	8	延べ160	8	延べ164	
コース別学習	10	延べ723	10	延べ854	10	延べ907	
全 体 学 習	開講式・講演	1	82	1	72	1	89
	ニュースポーツ交流会	1	45	1	44	1	41
	野外学習	2	68	2	69	2	79
	閉講式・講演	1	74	1	100	1	77

〔自治会生涯学習部長研修〕

自治会の学習活動を促進し、地域課題解決の意識を高めるため、身近な自治会の取り組み事例や講師を招き研修を実施し、人づくり・地域づくりに役立てる学習情報等を提供した。

	H25		H26		H27	
	第1回	第2回	第1回	第2回	第1回	第2回
参加自治会数	29	31	24	29	29	36
参加者数	41	51	35	44	43	61

〔青少年・成人対象講座〕

青少年や成人を対象に夢を実現するための学習や生きがいづくり、仲間づくりの機会としての講座を実施し、生涯学習の意識付けを促すことで地域づくりのための人づくり活動のきっかけとした。

	H25		H26		H27	
	回	人数	回	人数	回	人数
青少年対象講座	1	10	11	126		
成人対象講座	4	49	5	83	13	94

【成果】 年間計画を立案し、青少年から高齢者までの幅広い年代に対し、それぞれのニーズにあった多様な教室・研修・講座を開催し、幅広く生涯学習の機会を提供し、仲間とともにつどい、まなぶ機会を促し、教室のサークル化につなげるなど、ともに学ぶ環境づくりを整備することができた。また、自主的な活動の促進により、ともにまなぶ仲間づくりの広がりにつながった。

○北栄文芸編集・発行経費事業 1,008千円

町民などの幅広い年齢層において文芸に親しみ、文芸の芽を醸成する場として文芸誌を発刊するとともに、公民館ロビーや自治会公民館、医院などにも文芸誌を配置した。特に、第40号の発刊にあたっては、北栄町合併10周年記念特集号として、町民へ幅広く「ふるさと北栄町への想い」の投稿を募り、148名の方から155作品の投稿をいただき、発行部数も480部と増刷するなど合併を記念すべき特集号とすることができた。

〔発刊実績〕 (H25～H27)

発刊回数	編集委員会	1回あたり発行部数
4回	4回	300部

※合併記念特集第40号 480部発行

【成果】 随筆や川柳、短歌など小・中学生を含めた町民に幅広く作品を募集し、文芸誌を発刊するとともに、自治公民館などの町内の各所に「北栄文芸」を配置することにより、北栄町内各所に文芸に慣れ親しむ環境を提供し、また、すべての町民を対象に文化・学術的な生涯学習活動と文芸に取り組む人づくりにつなげることができた。

○展示・鑑賞・発表経費事業 1,720千円

〔第11回北栄町美術展〕

北栄町の文化・芸術活動の発展のため、美術展実行委員会を組織し、日本画、洋画、書道などの部門における文化・芸術活動者の創作活動の発表と鑑賞の機会を設け、町民の文化意識の高揚を図った。

出展状況

	H25	H26	H27
日本画	11	13	9
洋画	23	23	26
書道	24	22	26
彫刻	2	1	1
版画	2	4	4
写真	16	18	20
工芸	41	46	44
ちぎり絵	10	10	8
切り絵	4	4	4
俳画	10	8	8
絵手紙	11	10	11
計	154	159	161



美術展 作品展示会場



公民館まつり オープニングセレモニー

〔第10回公民館まつり〕

北栄町民を対象に文化・芸術・芸能活動の発展と生涯学習の推進を図るため、公民館まつり実行委員会を組織し、日ごろの創作活動や文化・芸能活動を幅広く町民に発表し、更なる取り組みの発展を図るとともに、文化・芸術に触れる機会を提供することで町民の日常の生涯学習へのきっかけづくりを促進させた。会期の初日には、作品展会場の北条農村環境改善センターにおいて、開会セレモニーを行い、テープカット、カ・マカナ・リアのフラダンス、童謡唱歌を歌う会の合唱、木工クラブ・園芸教室による創作談話会、体験広場として、お茶席、和紙あかり・木工コーナーなどの多様な催しをし、大変好評であった。また、芸能発表会は、会場を大栄農村環境改善センターとし、多くの芸能活動団体等が日ごろの活動を発表し、多くの参観者とともに盛大にまつりを開催した。

	H25	H26	H27
作品展	34部門341点	27部門342点	32部門359点
芸能発表会	51組336人	56組274人	56組266人



公民館まつり 芸能発表会

〔ロビー展〕

町文化団体協議会加盟団体による主体的運営の定着を図るとともに、非加盟団体の展示活動や町や中央公民館事業の発表展示を行い、町民に幅広く文化・芸術活動などの情報を提供した。今年度は、北栄町合併10記念事業として、美術展や歴史民俗資料館企画展等と連携「北栄文化回廊」として開催し、来場者がさまざまな会場にも訪れるように促し、それぞれの会場への来場者の増加につなげることができた。

- 【成果】
- ・美術展は、文化団体との連携や文化教室参加の啓発などにより、地域に潜在する文化・芸術者の掘り起しを図り、出展者と出展作品を増加することができた。町放送などの機会を通じて美術展の啓発活動を継続的に行った結果、来場者数も増加することができた。
 - ・公民館まつりは、多くの活動団体・個人の発表、多くの来場者の鑑賞、そして町民が集う交流を通して親睦を深め、よりよい地域づくりと生涯学習意欲を高めることができた。
 - ・ロビー展は、文化団体との連携により、出展の充実を図り、多くの中央公民館来館者に対する成果の発表の場として機運の高まりを図るとともに、町民の文化芸術を通じた生涯学習へのきっかけ作りに寄与した。また、美術展、歴史民俗資料館企画展等の連動企画により、来場者がさまざまな会場にも訪れるよう促すことで、それぞれの来場者増加につなげることができた。

○成果還元活動費補助金事業 105千円

〔文化教室等成果還元活動の推進〕

文化教室等で修得した学習知識・技術を町内のさまざまな事業所などで発表し、地域の町民などにその取り組みの成果を還元するため、発表・展示等活動した教室に対し補助をした。

	H25	H26	H27
団体数	16	16	16
延べ回数	39	36	35



愛草会 ロビー展

- 【成果】
- 文化教室等で修得した学習知識・技術を地域の福祉施設等で発表することにより、幅広く町民に生きがいと喜びを提供するなど地域に還元するとともに、教室の仲間と集い・学び・ふれあいながら親睦を深め、健康の増進や幸せな人生の生きがいとなるまなびの活動に寄与した。

○町文化団体協議会補助金事業 300千円

〔文化団体協議会の活動支援〕

町民の文化的な生活や学びの推進を図るため、多種多様な文化教室活動の自主的な推進・啓発に対し支援するとともに、中央公民館事業である美術展や公民館まつりの文化芸術作品の出品や芸能活動発表などの事業運営で連携するための活動経費の一部を補助した。

- 【成果】
- 町内における文化・芸術活動の啓発等により町民の文化団体への加入を促進するため、潜在している新規者の発掘を図るとともに、文化団体の自主活動の支援や町の美術展や公民館まつりなどの公民館活動と連携して実施することにより、町民の生涯学習の推進と文化・芸術活動の発展を図ることができた。

款	9 教育費	項	4 社会教育費	予算現額	決算額
		目	4 図書館費	56,876千円	55,779千円

○図書館管理事業 2,203千円

図書館の維持管理を行う。

- 【成果】適切な維持管理、修繕等により、利用者の方に安全に施設を利用していただくことができた。

○図書館運営事業 38,220千円

図書館及び事業の運営に必要な図書、備品、消耗品、印刷製本費、通信運搬費等の経費。

【成果】

町民の持つ多様な要求に応えるため、資料を幅広く計画的に収集した。

図書の貸出、返却、受入、予約・リクエスト管理、県立・他市町の図書館との相互貸借などを行い、利用サービスに努めた。

(北条分室も含む)

年度	H25	H26	H27
利用登録者数(人)	12,042	12,345	12,539
貸出冊数	93,623	93,883	93,613
蔵書冊数	129,269	132,871	136,312
資料購入数	4,495	4,507	4,266

※蔵書冊数は、雑誌・AV資料全て含む

* 平成27年度の主な活動・行事

(図書館)『出前おはなし会』…大栄地区のこども園・子育て支援センター等で毎月1回ずつ実施
福祉施設へ隔月実施

『館内おはなし会』…毎週日曜日

※「ぬいぐるみのおとまり会」(3月5日・6日開催)

「英語でおはなし会」(図書館 6月・北条分室 1月にそれぞれ開催)

『ビデオ鑑賞会』…子ども向け毎月最終土曜日、大人向け毎週日曜日

『図書館土曜講座』…「源氏物語を読む講座」 毎月第2・4土曜日(年20回開催)

「郷土史入門講座」 6, 8, 9, 10, 11, 12月の全6回開催

『夏休み科学教室』…8月開催「簡単な実験を通して化学の楽しさを体験しよう」

『図書館まつり』…特別講座(源氏物語を読む、福本和夫を識る、郷土史入門)

ブックリサイクル、歌遊びコンサート、スタンプラリーなど

『柳田邦男講演会』…11月15日(日) 大栄農村環境改善センター

「大人の気づき、子どもの成長ー今、絵本の新しい意義」

『図書館コンサート』…夏のゆうべのコンサート(8月)、童謡・唱歌コンサート(10月)

バレンタインコンサート(2月) 年3回開催

『あたまイキイキ音読教室』…5月～毎月1回開催

『特集・展示コーナー』

<特集コーナー>

「ミッフィー60周年」「梅雨」「ホタル」「七夕」「スイカ」

「人権絵本」「魚・鳥」「敬老おすすめの本」「のりもの」

「柳田邦男の本」芸術・文化に関する本

「あたまイキイキ音読教室」「くまのがっこう展開連本」

「男女共同参画の本」など

<展示コーナー>

「自閉症啓発パネル展」「感染症パネル展」「書道展」

「食卓の魚・野鳥展」「原爆パネル展」「自殺予防パネル展」

「北方領土パネル展」「ホタルマップ」「小さな命の写真展」など



英語&読みメンおはなし会

(分室)『絵本・紙芝居などの読みきかせ』…北条地区のこども園・保育園・小学校

福祉施設などへ、毎月1回ずつ(読みきかせボランティア「つくしんぼ」による)

『夏休みビデオ上映会』『工作教室』『しおり作り』『昆虫展』など

【成果】

- ・おはなし会に変化を持たせて実施することで(英語&読みメンおはなし会等)、参加者が増えた。
- ・土曜講座「源氏物語を読む」「郷土史入門」はともに受講生が熱心で、学びの機会を提供できた。
また、講座に関する図書等の貸出と利用促進につながった。
- ・図書館まつりでは、親子で参加できる内容を企画したことで、新たな利用者の掘り起こしができた。
- ・テーマを決めて特集コーナーを設置したりパネル展示をすることで、利用促進につながった。
- ・柳田邦男講演会により、子どもだけでなく、大人の間で絵本に対する関心が高まってきた。

○ブックスタート事業 117千円

乳児健診時に生後7ヶ月の乳児と保護者に絵本等を手渡す。ブックスタートの趣旨の説明や絵本の読みきかせを行う。

年度	H25	H26	H27
対象者(組)	115	116	100

【成果】

事業を実施することで、図書館でのおはなし会への参加、本の貸し出しなど、図書館利用につながった。

○図書館関係負担金事業 5千円

鳥取県図書館協会負担金

【成果】

負担金納付により、他の市町村図書館との連携、情報交換のできる場が提供された。また、全国図書館大会や部門別研究集会への参加など、様々な支援・情報が得られ、業務遂行の上で参考になった。

款	9 教育費	項	4 社会教育費	予 算 現 額	決 算 額
		目	5 文化費	3,787千円	3,781千円

○青少年劇場巡回公演委託事業 1,622千円

小学生及び中学生を対象に劇団等を招き、児童・生徒が持つ創造力や豊かな感性、情操等を養うため、生の優れた芸術を鑑賞する機会を提供した。



たたいて音楽GONNA(左:大栄中 右:北条小)

期日	事業内容	場所	対象者	人数
10月19日(月)	鳥取県芸術鑑賞教室 「たたいて音楽 GONNA」	北条中学校体育館	北条中全員他	215人
10月22日(木)		大栄中学校体育館	大栄中全員他	260人
10月27日(火)		北条小学校体育館	北条小全員他	440人
11月12日(木)	青少年劇場巡回公演 劇団エンゼル 「はじめにみえたもの」	大栄小学校体育館	大栄小全員他	422人

【成果】 普段目にする事のない芸術を鑑賞する機会を提供し、感動を与え、関心を高めることができた。

○芸術文化活動促進事業 98千円

- ・北栄町コーラスフェスティバル(町民音楽祭)開催
10月24日(土) 大栄農村環境改善センター
合併10周年記念: 名探偵コナンをデザインしたオリジナル缶バッジの作成配布
全員で手話による唱歌「ふるさと」の合唱

【成果】 町内では機会の少ない「コーラス」「合唱」に特化した発表の場を提供した。鑑賞態度だけでなく「演じること」にも着目する機会を提供できた。

○合併10周年記念式典第2部事業 944千円

- ・北栄町合併10周年記念式典第2部として「お台場発信フォーラム」を開催した。
10月4日(日) 大栄農村環境改善センター
プロモーションビデオ「全国発信 由良台場」の上映
トークセッション「台場の魅力と活かし方」 司会 藤澤武氏(元NHKアナウンサー)
参加団体
東京都港区(港区長 武井雅昭氏) 北海道函館市(函館市教育長 山本真也氏)
湯梨浜町(湯梨浜町長 宮脇正道氏) 琴浦町(琴浦町長 山下一郎氏)
紙芝居「由良台場物語」上映
町民ミュージカル劇団「ウォーターメロン」

北栄町の誇る「由良台場(国史跡鳥取藩台場跡由良台場跡)」の魅力・重要性を再発見し、更なる情報発信を進めていく企画として実施。幕末期の台場として有名な品川台場の東京都港区長武井雅昭氏、五稜郭の北海道函館市教育長山本真也氏、同じ鳥取県中部で同時期の砲台のある湯梨浜町長、琴浦町長を招き、わがまちの台場の魅力とその活かし方についてトークセッションを行った。大栄農村環境改善センターロビーでは、由良台場・六尾反射炉の模型を展示、またパネル展示として、全国各地の台場・反射炉や関連資料、由良台場の古写真のパネル展示を行った。

- 【成果】 身近なお台場「由良台場」が、国内屈指の幕末期の遺構であること、民主導で造られた「国・地域を守る」一大拠点だったことを多くの方が再認識し、今後の情報発信のきっかけとなる機会づくりとなった。



○北栄文化回廊事業 1,117千円

- ・北栄町合併10周年記念事業として北条農村環境改善センターで開催される「北栄町美術展」の開催期間を軸に、北条歴史民俗資料館、中央公民館、北条健康福祉センターに文化イベントを集結し、様々な形で楽しみ回遊できる文化エリアを出現させ、「北栄文化」のイメージの浸透を図った。
また、図書館、青山剛昌ふるさと館とも連動し、期間中、町全体で集中的に「北栄文化」の発信を行った。

メイン期間 平成27年11月3日(火・祝)～11月15日(日)

開催イベント(特記なしは中央公民館開催)

- 北栄町美術展(北条農村環境改善センター)
- 前田寛治と福本和夫展(北条歴史民俗資料館 10月31日(土)～11月23日(月・祝))
11月3日 ギャラリートーク 前田明範氏「展覧会ツアー」
- 生田和孝展 11月7日 ギャラリートーク 山下清志氏
- 加藤廉兵衛展 11月3日 ギャラリートーク 池田武氏「ルーツ れんべい人形」
土人形絵付け体験
- あいサポートアートワーク作品展
- 中央公民館収蔵品展
- 北栄文芸コーナー
- 青山剛昌ふるさと館ブース展示
- 似顔絵コーナー
- 北条中学校文化祭作品展(北条中学校)
- ものづくり体験(アートバルーン クリスマスリース作り ステンドグラスアート 新聞紙スリッパ)
- 公開制作「和紙あかり」
- 器で楽しむ記念スイーツと抹茶席
- 書道パフォーマンス&大筆で遊ぼう(北条健康福祉センター)
- 鳥取中央育英高校書道部参加

青山剛昌名探偵コナン特別原画展（青山剛昌ふるさと館）
 柳田邦男講演会（大栄農村環境改善センター）
 展示会場スタンプラリー



北栄町美術展



前田寛治と福本和夫展
 ギャラリートーク



生田和孝展



鳥取中央育英高校書道部
 書道パフォーマンス



公開制作「和紙あかり」

【成果】 複数の展示・イベントを集中的に行うことで多くの方に「北栄文化」を感じ取っていただく機会を提供できた。 総来場者数 5,435名

款	9 教育費	項	4 社会教育費	予 算 現 額	決 算 額
		目	6 文化財保護対策費	1,325千円	1,176千円

○文化財保護対策事業 1,176千円

本町の文化財保護行政を円滑に推進するため、文化財に対する啓発や調査研究を行うとともに町内に存在する指定文化財等の維持、管理及び埋蔵文化財発掘調査を行い、文化財保護と開発事業との調整を図った。

・第1回北栄町文化財保護委員会

期 日 平成27年8月10日(月)
 会 場 北栄町中央公民館 小研修室
 参 加 者 委員5人中5人出席

・第2回北栄町文化財保護委員会

期 日 平成27年12月4日(金)
 会 場 北栄町中央公民館 小研修室
 参 加 者 委員5人中4人出席

- ・国指定文化財(1件2体) 東高尾観音寺仏像(その他、県指定1件11体)の保護(管理報償)
- ・県指定文化財(1件1体) 瀬戸観音寺仏像の保護(管理報償)
- ・町指定文化財(大栄地区4件)の保護
 (うち六尾反射炉跡・上種五輪塔・高尾八幡宮社叢の3件管理報償)
- ・町指定文化財(北条地区15件)の保護(うち北条八幡宮梵鐘、棟札・国坂神社社叢の3件管理報償)
- ・国史跡鳥取藩台場跡由良台場跡の維持管理
- ・町指定文化財 豊田邸跡の維持管理
- ・妻波古墳群(現地保存分)の維持管理
- ・国特別天然記念物「オオサンショウウオ」の保護
- ・歴史探訪ウォークの開催
 (北条歴史民俗資料館→旧日本海軍舞鶴分遣隊アンテナ跡・正門跡→防空壕→茶臼山→出発点)
- ・各種開発事業との調整
- ・鳥取県立鳥取中央育英高校憩いの森の北栄町指定文化財指定

【成果】 町内の各種文化財に関して、その保管・活用方針について助言等をいただいた。
 町内には多くの文化財が存在し、それぞれについて情報収集を行い、また関係各所への情報提供などを行った。
 歴史探訪ウォークを開催し、身近な史跡を再認識する機会を提供できた。
 また、必要に応じ、文化財やそれに付随する施設等の補修・維持管理を行い、文化財保護に対する意識の啓発に努めた。

款	9 教育費	項	4 社会教育費	予算現額	決算額
		目	7 歴史民俗資料館費	13,417千円	6,573千円

○歴史民俗資料館管理事業 3,715千円

歴史民俗資料館を円滑に運営するため適切な管理を行うとともに、地域に埋もれた貴重な資料の収集保存に努め、保管資料の整理と展示活動等を通じて文化財の活用を図った。

【成果】 歴史民俗資料館の適切な管理と収蔵資料の維持管理と活用を行った。

新規資料の受付(寄贈・寄託)も増えつつある。

主な寄贈品

「福本ふくろうコレクション展示館」展示品

福本和夫関係書籍・墨書

生田和孝陶芸作品

田江家文書(整理中)

○歴史民俗資料館展示事業(下表参照) 2,372千円

・第1回北栄町歴史民俗資料館運営委員会

期 日 平成27年8月10日(月)

会 場 北栄町中央公民館 小研修室

参 加 者 委員8人中6人出席

・第2回北栄町歴史民俗資料館運営委員会

期 日 平成27年12月4日(火)

会 場 北栄町中央公民館 小研修室

参 加 者 委員8人中6人出席

【入館実績】

期間	開館日数	事業内容	入館者数	町内	町外
平成27年5月2日 ~ 5月24日	23日	「郷土の作家たち」吉田俊夫写真展	335人	267人	68人
平成27年6月8日 ~ 7月2日	19日	砂丘開拓のあゆみ ※1	67人	67人	0人
平成27年7月25日 ~ 8月4日	11日	「鳥取県の化石」	120人	66人	54人
平成27年8月6日 ~ 8月16日	11日	「食卓の魚 とつとりの野鳥」	93人	55人	38人
平成27年9月12日 ~ 10月4日	23日	「郷土の作家たち」田村志伸油彩画展	382人	296人	86人
平成27年10月16日 ~ 10月22日	7日	鳥取県中学校生徒美術作品展	138人	130人	8人
平成27年10月31日 ~ 11月23日	24日	合併10周年記念 北栄文化回廊「前田寛治と福本和夫展」	1,590人	1,228人	362人
平成28年1月23日 ~ 2月14日	23日	北栄町美術展受賞作品展	115人	107人	8人
平成28年3月1日 ~ 4月8日	39日	北条歴史民俗資料館 新収蔵品展 ※2	249人	188人	61人
企画展小計			3,089人	2,404人	685人
平成27年4月1日 ~ 平成28年3月31日		生田和孝常設展示	389人	—	—

総入館者数 3,406人 ※2

※1 土日・祝日は閉館。

※2 「新収蔵品展」の入館者数は会期中の平成28年4月分も含むが総入館者数には含まれないため、企画展と常設展の合算とは一致しない。

入館者数の比較

平成25年度	平成26年度	平成27年度
2,092人	2,566人	3,406人

【成果】 各種展示を通じて町内の文化等について触れたり、考えたり、楽しむ機会を提供できた。

款	9 教育費	項	4 社会教育費	予算現額	決算額
		目	8 民芸実習館費	506千円	493千円

○民芸実習館費事業 493千円

多くの町民が陶芸や油絵などの文化的創作活動が安心・安全、かつ、充実したものとなるよう施設の管理運営を実施した。

〔利用実績〕

	H25	H26	H27
開館日数	158日	173日	179日
利用者数	1,103人	1,119人	1,132人



陶芸教室

【成果】 陶芸教室や木工教室、水墨画教室を開催し、自主的な文化教室への新規加入促進と施設の開放を図り、また、あわせて施設設備の修繕を行い、民芸実習館の有効的な活用を行った。果、利用者の増加に結びつけることができた。

款	9 教育費	項	4 社会教育費	予算現額	決算額
		目	9 北栄ゆら由良川くんだり大会費	624千円	605千円

○北栄ゆら由良川くんだり実行委員会補助金事業 605千円

町の中心「由良川」に触れるとともに、いかだ作りを通じた青少年育成と地域連帯感の醸成を図るため、川くんだり実行委員会を組織し、大会開催要項などを協議・決定し盛大な大会運営を図った。コースは、宮ノ下橋からコナン橋、競技は、イカダの部(一般・小学生)を設け、タイムレース賞・アイデア賞を競った。ゴムボートの部では競争ではなく川・水に親しみ楽しんでもらう機会を提供した。また、北栄町合併10周年を記念して10回連続出場チーム表彰、フォトコンテストを開催した。盛大に川くんだり大会を開催したが、運営において計時不能事象が発生したため、タイムレース賞は順位なしとした。



川くんだり風景



川くんだりフォトコンテスト(カメラの部)
グランプリ賞「ガンバレ！」

(参加実績)

	H25	H26	H27
出艇数	22	25	26
ゴムボート	5	3	4
参加人数	183	179	212

【成果】 コナンのまち北栄町と由良川の素晴らしさ、また、地域における青少年育成や地域の連帯感の醸成を図るとともに、地元企業との協賛や町内外の企業の参加によりまちづくりとなるイベントを盛大に開催することができ、人と人とのふれあいを深め、地域の活性化に貢献することができた。しかしながら、昨年度の課題と反省点や合併10周年記念事業の位置づけを踏まえ、多くの町民・地域が川くだりに親しんでもらうようフォトコンテスト、いかだ作り手引きの作成、不要イカダの情報提供、10回連続出場チーム表彰など取り組みを行ったが、チームの増加にはつながらなかった。

款	9 教育費	項	4 社会教育費	予算現額	決算額
		目	10 町内遺跡発掘調査費	121千円	4千円

○町内遺跡発掘調査事業 4千円

- ①太陽光発電所建設に伴う遺構・遺物の有無の判断及び分布状況を確認するための現地立会を行った。
- ・調査場所 北栄町下神
 - ・現地調査 平成27年8月26日～28日
 - ・調査状況 太陽光発電所建設に伴う調査。部分的に土台建設のための予定深度まで掘削を行ったが、遺構・遺物を確認するには至らず、工事着工可とした。

【成果】 下神三輪山遺跡周辺の砂丘地の堆積状況が確認できた。

- ②県の工事に伴う遺構・遺物の有無の判断及び分布状況を確認するための現地立会を行った。
- ・調査場所 北栄町由良宿 由良遺跡
 - ・現地調査 平成27年12月15日～12月25日
 - ・調査状況 鳥取県立鳥取中央育英高校ピッチングハウス建設に伴い、現地立会を行った。当初は基礎のみの掘削だったが工法変更のため、1m幅で「ロ」字状に掘削した。現グラウンド造成土を除去すると、グラウンド造成のために入れられた砂層があり、その下に遺物を包含する黒色の土層を確認した。遺構は確認しなかった。遺物は黒色土中から土器片(縄文土器・弥生土器)が出土した。

【成果】 由良遺跡の現況について確認できた。

款	9 教育費	項	5 保健体育費	予 算 現 額	決 算 額
		目	1 保健体育総務費	133,390千円	132,558千円
<p>○保健体育総務事業 131,713千円</p> <p>北栄町スポーツ推進委員（25人） 地域の団体等に対するニュースポーツの指導、町社会体育事業への運営協力等を通して、生涯スポーツを推進した。</p> <p>《主な活動内容》 協議会開催 4回 訪問型ニュースポーツ体験事業 11回 (地域の団体等に対するニュースポーツの指導) 北栄町すいか・ながいも健康マラソン大会の運営協力 6月21日 北栄ゆら由良 川くだりの運営協力 8月2日 町民運動会の運営協力 9月27日 体力測定の実施 10月20日 北栄町駅伝競走大会の運営協力 11月15日 元旦マラソン&ウォーキング大会 1月1日 東伯郡スポーツ推進委員連絡協議会研修会 他</p> <p>北栄町スポーツ表彰 本町の体育、スポーツの発展のため功績があった者並びに優秀な成績を収めた選手及び団体を表彰した。 2月14日開催 体育功労賞1人、優秀指導者賞3人、スポーツ最優秀賞8人、スポーツ優秀賞30人、スポーツ敢闘賞79人、スポーツ奨励賞106人</p> <p>大栄体育館耐震補強工事 大栄体育館の耐震補強工事およびバリアフリー化、老朽化による修繕工事を実施している。</p> <p>大栄体育館耐震補強工事監理業務 大栄体育館耐震補強工事の監理業務を委託した。</p> <p>【成果】 生涯スポーツの普及と社会体育振興の取組みにより、町民の体力向上と健康増進につながった。</p> <p>○保健体育総務関係負担金事業 845千円 県体育協会負担金、郡体育協会分担金、県スポーツ推進委員協議会負担金、郡スポーツ推進委員連絡協議会分担金</p> <p>【成果】 関係機関との連携を図り、関係機関が実施する各種事業により、社会体育の振興につながった。</p>					
款	9 教育費	項	5 保健体育費	予 算 現 額	決 算 額
		目	2 保健体育振興費	41,116千円	39,579千円
<p>○保健体育振興事業 579千円</p> <p>北栄町スポーツ県外派遣費補助金 県、または県中部の代表として県外のスポーツ大会に出場する町内の小中学生に対し、参加に要する経費の一部を補助した。 16件</p> <p>【成果】 中国、全国規模の大会に出場する者に補助することにより、町民のスポーツ競技力の向上につながった。</p> <p>○北栄スポーツクラブ事業 38,831千円 一般財団法人北栄スポーツクラブを指定管理者として町内社会体育施設の管理、主な社会体育事業の実施を委託し、総合型地域スポーツクラブの振興を図った。</p>					

指定管理施設

北条体育館 大栄体育館 大誠体育館 勤労者体育センター 北条ふれあい会館
 大栄ふれあい会館 北条野球場 大栄野球場 北条運動場 大栄運動場
 北条多目的広場 B&G海洋センター

町民運動会 9月27日
 北栄町駅伝競走大会 11月15日 他

年度	H25	H26	H27
全施設延べ利用人数	222, 207人	222, 833人	158, 278人

【成果】 総合型地域スポーツクラブである北栄スポーツクラブの会員は、初めて1,000名を超え、北栄スポーツクラブが実施する「シニアスポーツ教室」は、新聞に掲載されるなど高い評価を得ており、利用者も増えている。
 北栄スポーツクラブを核として、町民が生涯を通じて豊かで活力ある生活を営むため「だれもが・いつでも・どこでも」気軽に楽しめる生涯スポーツ及び競技スポーツの推進につながった。

○ウオーキングのまち北栄町推進事業 122千円

日頃の運動不足を解消し基礎体力をつけ肥満や生活習慣病を防ぐウオーキングを実施した。北栄てくてくウオーキング 4回 参加者延べ407人

【成果】 気軽に取り組めるウオーキングで運動人口の拡大につながった。

○訪問型ニュースポーツ体験事業 47千円

参加者の希望する身近な場所にスポーツ推進委員が出向き、参加者の希望する種目を指導することによりレクリエーション的な感覚で楽しみながら、ニュースポーツを体験し、運動に親しむきっかけとした。

年度	H25	H26	H27
回数	23回	15回	16回
訪問した委員	延べ48人	延べ34人	延べ44人

【成果】 小学校親子会など、地域の皆さんにスポーツ推進委員指導によるニュースポーツを体験していただき、生涯スポーツ人口増の取り組みを低年齢層から広げることができた。

款	9 教育費	項	5 保健体育費	予算現額	決算額
		目	3 すいか・ながいも健康マラソン大会費		

○すいか・ながいも健康マラソン大会事業 16,567千円

第28回大会
 参加申込者数 4,694人
 6月21日開催
 お台場公園多目的広場を発着点とする
 3キロ、5キロ、10キロのコースで参加者が健脚を競った。

[歳入]

参加料	14,981,000円
出店料	80,044円
広告掲載料	360,000円
協力金	47,000円
合計	15,468,044円

年度	H25	H26	H27
参加申込者	5,079人	4,729人	4,694人



ゴール後はスイカを堪能



ゲストランナーの市橋有里さん

【成果】 7月第1日曜日に開催していた大会を6月第3日曜日の開催とし、参加者の熱中症に対するリスクの軽減を図り、大会を通じた健康づくりにつながった。また、たくさんの町民がボランティアで大会運営に関わることで、本町の文化・産業・農業を全国に発信し、魅力ある町づくりを推進することができた。

款	9 教育費	項	6 人権推進費	予算現額	決算額
		目	1 人権推進費	1,371千円	1,338千円

○人権対策関係負担金事業 288千円

県人権文化センター負担金	193千円
東伯郡同和対策協議会負担金	23千円
部落解放・人権政策確立要求鳥取県実行委員会負担金	26千円
とっとり被害者支援センター負担金	46千円

【成果】 関係団体の活動を通じて、人権対策事業の進展に資した。

○人権啓発活動事業 302千円

小学校に花の苗を贈呈し、児童が花を育てる中で、思いやりの心や協力する心を育むことを目的として「人権の花運動」を行った。
また、様々な人権問題に対する正しい認識を広めるために、町民を対象に「人権教育講演会」を開催した。

【人権の花運動】

期 日	平成27年11月4日(水)、16日(月)
場 所	大栄小学校、北条小学校
内 容	花の苗500株の栽培
参加人数	小学校児童・教職員875人、人権擁護委員6人



人権の花運動

【成果】 命を大切にし、人を大切にする心を育てることに寄与できた。

【人権教育講演会】

期 日	平成27年7月10日(金)
場 所	大栄農村環境改善センター
内 容	演題:「子どもたちのSOSに気づいてあげて」 ～子どもたちからのメッセージを受けとれる大人に～ 講師:園田俊司氏(心理カウンセラー)
参加人数	307人



人権教育講演会

【成果】 子どもの人権を子育ての面からとらえるとともに、講演内で参加者が自己診断テストを行い、自分自身の性格を知ることや、より良い子どもとの接し方を考える機会となった。

○人権擁護委員事業 264千円

地域において人権思想を広めるとともに、人権擁護のための相談を行った。また、倉吉人権擁護委員協議会に対し負担金を交付し、活動を支援した。

人権擁護委員	6人	204千円
(主な活動内容)		
・特設人権相談(町内月1回)		
・街頭啓発活動(人権擁護委員の日・人権週間)		
・事業所訪問(人権週間)		
倉吉人権擁護委員協議会負担金		54千円
倉吉人権擁護委員協議会県連合会負担金		6千円



事業所訪問

【成果】 地域住民に対し人権思想の普及と人権相談による人権擁護に資することができた。

款	9 教育費	項	6 人権推進費	予算現額	決算額
		目	2 隣保館運営費	12,168千円	11,909千円

○隣保館管理運営事業 11,784千円

町全体を対象とした人権啓発のための情報発信、住民交流の場として、各種相談事業や人権課題解決のための各種事業を行い、福祉の向上にもつなげる取り組みをした。

【成果】 人権啓発講演会「分かりやすいじんけんの話」や人権ワークショップの開催により人権に関する認識を深めたり、教養・文化教室やおしゃべりサロンの開催等により地域住民相互の交流・理解を図ることができた。
また、これら新たな事業展開と「ほくほくプラザだより(館報)」等による情報発信を充実したことにより、施設利用者の増加と一層の人権啓発推進につなげることができた。

事業名	H25		H26		H27
	北条文化会館	大栄隣保館	北条文化会館	大栄隣保館	北栄人権文化センター
隣保館報発行	-	-	-	-	毎月1回
人権教育推進(担当者)連絡会	4回	4回	4回	4回	2回
人権教育講座	6回	6回	5回	2回	-
人権啓発講演会	-	-	-	-	6回
人権ワークショップ講座	-	-	-	-	2回
同和問題現地研修	2回	1回	2回	1回	1回
習字教室	24回	24回	24回	24回	24回
押し花教室	12回	-	13回	-	12回
英会話教室	-	-	-	8回	3回
生花教室	-	12回	-	12回	-
創作教室	1回	8回	-	-	-
フラワーアレンジメント教室	11回	-	12回	-	-
ソーイング教室	13回	-	-	-	-
パッチワーク教室	-	9回	-	10回	-
手芸教室	-	-	9回	-	-
料理実習会	6回	-	1回	-	-
ふれあいミニまつり	1回	-	1回	-	-
教室生作品展	-	-	1回	-	-
ほっかほか体操教室	12回	-	11回	-	-
絵本の読み聞かせ	-	1回	-	-	5回
おしゃべりサロン	-	-	-	-	6回
相談件数	5件	61件	11件	44件	48件
施設利用者数	1,859人	5,058人	2,434人	677人	2,060人

※H25大栄隣保館は、児童館を含む

○部落解放中学3年生交流参加負担金事業 18千円

部落解放中学3年生交流会指導参加に補助を行った。 18千円

【成果】 同和問題や様々な人権問題の解消に向けて学習する仲間づくりの場への参加・指導を支援し、参加者の人権尊重社会をつくる一員としての自覚や認識を高めることができた。

○隣保館関係負担金事業 74千円

鳥取県隣保館連絡協議会負担金 70千円
中部地区隣保館集会所連絡協議会負担金 4千円

【成果】 関係団体の活動及び連携を通じて、事業運営の充実と人権啓発の進展を図ることができた。

○隣保館運営審議会(児童館運営委員会も兼ねる)の開催 33千円

隣保館、児童館の適正な運営や事業計画策定のために委員から意見を聞いた。

- ・第1回隣保館運営審議会兼児童館運営委員会
期日 平成27年7月7日(火)
場所 ほくほくプラザ(北栄人権文化センター)
参加者 委員11人中7人出席
- ・第2回隣保館運営審議会兼児童館運営委員会
期日 平成28年3月23日(水)
場所 ほくほくプラザ(北栄人権文化センター)
参加者 委員11人中6人出席

【成果】 平成26年度隣保館・児童館事業の報告と平成27年度から町内隣保館・児童館を一本化した「北栄人権文化センター(愛称:ほくほくプラザ)」の運営体制、事業計画などを説明し意見を伺うことにより事業実施の参考とすることができた。

款	9	教育費	項	6	人権推進費	予算現額	決算額
			目	3	児童館運営費	5,161千円	5,161千円

○児童館管理運営事業 5,137千円

児童に健全で安全な遊びの場と体験事業を提供し、健康の増進と情操を豊かにするとともに、地域組織活動の支援を行った。

主な事業等	H25		H26		H27
	大野児童館	大栄児童館	大野児童館	大栄児童館	北栄町児童館
児童厚生員	2人	2人	2人	2人	3人
児童館報発行	毎月1回	毎月1回	毎月1回	毎月1回	毎月1回
ビデオ・映画鑑賞会	2回	2回	1回	1回	2回
農業体験(さつま芋植等)	2回	1回	2回	1回	2回
お茶会&茶菓子作り	-	2回	-	1回	1回
クッキング(スイートポテト他)	4回	-	5回	2回	1回
野外体験(デイキャンプ等)	-	2回	-	3回	2回
おたのしみ会	-	2回	-	1回	1回
子ども会交流会	1回	1回	1回	1回	1回
解放子ども会の集い	1回	1回	1回	1回	1回
ふしぎ実験教室	1回	-	1回	-	-
工作教室	4回	2回	4回	1回	-
夏休みの宿題を考える	-	2回	-	2回	-
ボランティア活動	-	1回	1回	1回	-
交通安全教室	-	1回	-	-	-
創作教室	2回	-	3回	-	-
ネームホルダー作り	1回	-	-	-	-
伝統遊び	-	-	-	1回	-
音と音楽の体験	-	-	-	1回	-
ケーキ作り	-	-	-	1回	1回
ちまき作り	-	-	-	1回	1回
三角巾とおにぎりを作ろう!	-	-	-	-	1回
お魚教室	-	-	-	-	1回
施設見学(大山乳業)	-	-	-	-	1回
流しそうめんをしよう!	-	-	-	-	1回
座禅体験&栗拾い	-	-	-	-	1回
さつま芋のつるを食べよう	-	-	-	-	1回
クリスマスリース作り	-	-	-	-	1回
ミニ門松作り	-	-	-	-	1回
ステンドグラスアート作り	-	-	-	-	2回
エプロン作り	-	-	-	-	1回
キーホルダー作り	-	-	-	-	1回
グラウンドゴルフ&野外クッキング	-	-	-	-	1回
施設利用者数	2,349人	5,058人	1,789人	2,575人	5,115人

※H25大栄児童館施設利用者数は隣保館を含む

【成果】 遊びと体験を通じて、児童の健全育成・資質向上に貢献した。

○児童館関係負担金事業 24千円

全国児童館連合会負担金	10千円
鳥取県児童館連絡協議会負担金	10千円
中部地区児童館連絡協議会負担金	4千円

【成果】 関係団体の活動と連携を通じて、児童館活動の質的向上を図ることができた。

款	9	教育費	項	6	人権推進費	予算現額	決算額
			目	4	人権教育費	21,847千円	21,580千円

○人権を学ぶ会事業 542千円

町民を対象に「人権を学ぶ会」を開催し、人権問題の正しい理解と認識の向上を図った。また、推進協力員並びに地区推進員を対象に事前協議・総括・研修等を行った。

・人権を学ぶ会

項目		H25	H26	H27
人権を学ぶ会(自治会対象)	実施回数	63回	63回	63回
	延参加者	1,074人	1,053人	1,088人
人権を学ぶ会(高齢者対象)	実施回数	10回	10回	11回
	延参加者	248人	239人	217人

・各種会議並びに研修会

項目		H25	H26	H27
人権教育推進協力員会議	実施回数	4回	3回	3回
	延参加者	40人	35人	43人
人権教育地区推進員会議	実施回数	3回	3回	3回
	延参加者	195人	190人	237人

【成果】 全自治会(1自治会2月実施予定)が実施。自治会単位で実施することにより、身近な地域から人権を尊重するまちづくりを推進することができた。

○人権学習会事業 432千円

小・中学生の希望者を対象に学校における人権学習と連動した人権学習会を開催し、人権に関する知識や認識を広げたり深めたりした。

項目		H25	H26	H27
小学生学習会	実施回数	39回	44回	42回
	参加者数	16人	17人	13人
中学生学習会	実施回数	25回	48回	25回
	参加者数	4人	5人	7人

【成果】 学習を通じて、人を大切にしたり、自分の考えを持ち、差別や偏見をなくしていこうとする積極的な態度を身につけることができた。

○人権教育推進員設置事業 2,004千円

人権教育推進員(1人)を配置し、町民や町内事業所等に対して人権教育の推進を図った。

項目		H25	H26	H27
人権教育事業所研修	実施回数	21回	19回	24回
	延参加者	692人	728人	932人
人権教育に係る講演等	実施回数	3回	3回	1回
	延参加者	135人	107人	30人

【成果】 広く町民に対して、様々な人権問題について正しい理解と認識を深めることができた。

○鳥取県人権教育推進協議会負担金事業 28千円

鳥取県人権教育推進協議会に対し、市町村負担金を交付し活動を支援した。28千円

【成果】 鳥取県人権教育推進協議会等が主催する「人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会」の運営が円滑に行われ、この集会に参加することにより町民はもとより、県民全体の人権意識高揚につなげることができた。

○人権教育推進協議会委託事業 1,350千円

全町民を対象に人権問題の正しい認識を広げる活動を行う北栄町人権教育・啓発推進協議会に啓発事業の一部を委託した。

項目	H25	H26	H27
金額	1,333千円	1,321千円	1,350千円

(主催行事)

名称 北栄町じんけんフェスタ2015
 期日 平成27年11月29日(日)
 内容 活動発表、作文発表、事業所報告、講演、作品展示他
 [講演]
 演題:「日本とチベット 異文化を超えて」
 講師:バイマーヤンジン氏(声楽家)
 場所 大栄農村環境改善センター
 参加者 194人



バイマーヤンジン氏

(H27の主な大会派遣)

大会名	開催場所	参加者数
第40回部落解放・西日本夏期講座	岡山県岡山市	3人
第40回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会	鳥取市	41人
第47回全国高校生集会	福岡県福岡市	2人
部落解放研究第49回全国集会	大分県別府市	2人
第67回全国人権・同和教育研究大会	長野県長野市	5人
第38回全国人権保育研究集会	高知県高知市	2人
第30回人権啓発研究集会	大阪府大阪市	2人

機関紙「北栄町人権教育・啓発推進協議会だより」を3回発行。
 (平成27年8月、12月、平成28年2月発行)

【成果】 町内の各種団体等で構成される北栄町人権教育・啓発推進協議会に事業を委託することにより、人権啓発を広範に進めることができた。